

官報

號外

明治三十三年二月二日

金曜日

印刷局

○第十四回 衆議院議事速記録第十七號

明治三十三年二月一日(木曜日)午後一時十四分開議

議事日程 第十六號 明治三十三年二月一日

午後一時開議

第一 汚物掃除法案(政府提出)

第二 間接國稅犯則者處分法改正法律案(政府提出)

第三 質屋取締法中改正法律案(利光輔提出)

第四 裁判所設立及管轄區域變更ニ關スル法律案(西原清東提出)

第五 辯護士法中改正法律案(安藤龜太郎提出)

第六 關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案(栗原亮一提出)

第七 蟲害地租特別處分法案(板東勘五郎提出)

第八 北海道水產稅則廢止法律案(長谷場純孝提出)

第九 殖林ノ爲設定シタル地上權登記ニ關スル法律案(磯田和藏提出)

第十 重要物產同業組合法案(恒松隆慶提出)

第十一 舊斗南藩士家祿處分法案(關信之介提出)

第十二 外國商工業練習並視察ニ關スル建議案(井上出提出)

第十三 巴里萬國博覽會協贊費增加ノ建議案(恒松隆八提出)

第十四 日本花莖業補助建議案(井上角五郎提出)

議員ヨリ提出セラルタル議案左ノ如シ

香川縣山林地價特別修正ニ關スル建議案

提出者 林 喬君 藤 金 作君

家祿引直處分法案

提出者 千田 軍之助君 關 直 彦君

第一讀會ノ續(委員長報告)

第二讀會

第一讀會ノ續(委員長報告)

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

森本 確也君 石黑 涵一郎君 山口 熊野君

○議長(片岡健吉君) 諸君ニ御諮リスルコトガアリマス、關直彦君ノ病氣ノタメ、明治三十二年勅令第三百七十七號承諾ヲ要ムルノ件ノ、審査委員ヲ辭任致シタキ旨申出デラレマシタガ、許シテ差支アリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス、此委員ハ議長ノ指名ヨリ成立ッテ居リマスルカラ、議長ハ平岡萬次郎君ヲ指名致シマス、委員長ヨリ門司開港區域擴張及海峽航通ニ關スル建議案特別委員會ヲ開キタ

イト云フコトデアリマスルガ、許シマシテ御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス、朝倉親爲君カラ豫算委員會ノ第二分科會ヲ開キタイト云フコトデアリマスガ、是モ許シマシテ御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス、鐵道敷設法ノ委員會ヲ開キタイト思ヒマスカラ、御許ヲ願ヒタウゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 野間五造君カラ鐵道敷設法中改正法律案ノ委員會ヲ開キタイト云フコトデアリマスルガ、是モ許シマシテ御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 決算委員會ヲ開キタウゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 石黑涵一郎君カラ決算委員會ヲ開キタイト云フコトデアリマスガ、是モ許シマシテ御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

○大村和吉郎君(百九十七番) 唯今カラ開カレマスル鐵道敷設法中ノ委員會ヘ出席致シマシテ、去ル二十六日委員付託ニナリマシタ案ノ提出ノ理由ヲ述ベタク存シマスカラ……

○議長(片岡健吉君) 差支アリマセヌ

○山本幸彦君(三十三番) 豫算第三分科會ヲ開キタウゴザイマスカラ、退席ヲ致シタウゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 山本幸彦君カラ豫算委員會ノ第三分科會ヲ開キタイト云フコトデアリマスガ、御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、議事日程第一汚物掃除法案貴族院回付

第一 汚物掃除法案(政府提出貴族院回付)

○恆松隆慶君(百四十三番) 第一ノ日程汚物取締法案デゴザイマスガ、是ハ

貴族院ノ方第六條中「占有スル」ト云フ文字ヲ削ラレタノデゴザイマス、是ハ削除ニナツテモ一向差支ナイト認メマスカラ、貴族院ノ決議ノ同意致シテ、別段之ガタメニ協議會ヲ開クト云フヤウナ必要モナイト思ヒマスカラ、直チニ是ハ同意致シタイト思ヒマス

○議長(片岡健吉君) 貴族院ノ修正ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ貴族院ノ修正通ニ決シマス——重野謙次郎君カラ鐵道敷設法中改正法律案委員會ヲ開キタイト云フコトデアリマスルガ、許シマシテ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス、次ハ議事日程ノ第二閣國稅則者處分法改正法律案第一讀會ノ續、委員長報告

第二 閣國稅則者處分法改正法律案 第一讀會ノ續(委員長報告)

○松本正友君(百七十番) 議長

(松本正友君演壇ニ登ル)

○松本正友君(百七十番) 委員會ノ經過及結果ヲ報道致シマス、閣國稅則者處分法案ハ過ル一月十五日ニ委員ニ付託ニナリマシタモノデゴザイマス、サウシテ吾々委員ハ委員長理事ノ選舉ヲシ、次デ質問審議ヲ致シマシタモノデゴザイマス、所ガ此現行法ハ十數年前ニ發布ニナリマシタモノデゴザイマシテ、今日ノ時勢ニハ適應セヌモノガ數、ゴザイマスルガ故ニ、此改正ノ法律案ヲ提出ニナツタモノデゴザイマス、ソレデ色々之ヲ審查致シマスルニ、第三條中ニ附イテハ種々議論モゴザイマシタケレドモ、結局委員會ハ滿場一致ヲ以テマシテ、貴族院修正ノ原案ノ通可決ヲ致シマシタモノデゴザイマス、デ滿場ノ諸君ハ速ニ御贊成ノ上決議アランコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ附イテハ、御異議ゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ第二讀會ヲ開クコトニ致シマス

○松本隆慶君(百四十三番) 直チニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 松本隆慶君ヨリ直チニ第二讀會ヲ開ク動議ガ出マシタガ、御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ直チニ第二讀會ヲ開クコトニ致シマス、是ハ議案ノ全部ヲ議題ニ供シマス、朗讀ハ省略致シマス

閣國稅則者處分法改正法律案(政府提出貴族院 第二讀會 送付)

○松本隆慶君(百四十三番) 第二讀會ヲ以テ確定ニナランコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 松本隆慶君ヨリ三讀會省略ノ動議ガ出マシタガ、是モ異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ三讀會ヲ省略スルコトニ致シマス、本案ニ附イテ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ本案ハ原案ノ通確定致シマス、次ハ議事日程ノ第三質屋取締法中改正法律案、第二讀會

第三 質屋取締法中改正法律案(利光鶴松君外八名 提出)

第二讀會

(望月長夫君演壇ニ登ル)

○望月長夫君(百二十一番) 私ハ本案ニ附イテ修正ノ意見ヲ出シタイ、本案ハ質屋取締法ノ第十六條ヲ全削スルコト云フコトデアルケレドモ、是ハ公益ノ上カラ考ヘテ甚ダ至當デナイト思フ、本條ヲ存シテ置キマシテモ正當ニ營業ヲ致ス質屋ハ格別不便ハ受ケマセヌ、之ヲ全削致シタナラバ怪シイ質屋ハ便利ヲ得ルカモ知レマセヌガ、此便利ヲ得ルコト云フコトハ、即チ本條ヲ全削スル上ニ附イテ危險ガアルト感ジル次第デアル、尤モ政府委員ガ此法案ニ反對ヲ致シマシテ、第十六條全部ヲ必要ナリト論ゼラレタノハ、私ハ極端ノ考デアルト思フ、是ト同時ニ委員長ナリ利光君ガ本條全部ヲ不用ノコトデアルト云フノモ、又極端ノモノデアルト思フ、ソレデハ理由ノ所ヲチヨット御覽下サルト、十八條ト云フモノハ全部書イテゴザイマスルガ「質物ニシテ遺失物若ハ贓物ニ係ルモノハ警察官之ヲ徵收シ被害者ニ還付スルコトヲ得」是マデハ趣意ニ於テモ精神ニ於テモ私ハ必要デアルト思フ、ソレデ之ハ無論存スルノデス、其以下ニ「若被害者知レサルモノハ徵收シタル日ヨリ二箇年後官沒スルコトヲ得」官沒スルコトヲ得ト云フコトハ甚ダ宜シクナイト思ヒマス、斯ウ云フ理由ハナイト思フ、ソレデ此官沒スルコトヲ得ト云フ字ヲ削リマシテ「被徵收者ニ還付スヘシ」初ニ取上ゲラレタ者ニ還ス「被徵收者ニ還付スヘシ」斯ウ云フコトニ直シタイ、其故ハ詰リ本條ヲナクシテシマッタ後ノ結果ヲ皆サンガ御考ニナルト直ニ分ルト思ヒマス、假ニ不幸ニシテ盜難ニ罹ッタ、盜難ニ罹ッタ場合ニデス、盜難ハ無論動産デアアルガ、轉輾シ易イ動産デアアルガ、此動産ハ多クハ質屋ノ手ニ這入ル、是ハ多クハ履歷カラ實例カラ考ヘルト質屋ノ手ニ這入ル、質屋ノ手ニ這入ッタ場合ニデス、若シ本條ヲ全削致シテシマヒマスレバ、幸ニシテ盜マレタ本人ガ己レノ盜マレタ品ガ、何ノ某ノ質屋ニアルト云フコトガ分ツテモ、從來ナラバ本條ノアルタメニ警察官ガ之ヲ徵收シテ、警察署ニ往ケバ直グニ貰ッテ歸レタモノガ、本案ヲ全削致シマシタ以後ハ一々其質屋ニ向ッテ、回復訴訟ヲ起サネバナラヌ、私訴ヲ起サネバナラヌ、少クモデス、其質屋ニ直接ニ談判ヲシテ其承諾ヲ取ラネバ持ッテ歸ルコトガ出來ナイ、殊ニデス、盜賊坏ト云フ者ハ、決シテ取ッテ場處デ直グニ質ニ置クモノデヤナイ、私ガ東京デ物ヲ盜マレタ、著物ヲ盜マレタモ、此著物ハ直ニ西京トカ大阪トカヘ持ッテ往ッテ質ニ入レル、泥坊ノ高飛ト云フモノハ屹度サウ云フ例ニナツテ居ル、其場合ニデス、若シ本條微リセバ私ノ著物ヲ取ラレタト云フ届ヲ警察署ヘ出スコトハ出來ルケレドモ、誰ヲ相手

トシテ此著物ヲ取戻ス訴訟ヲ起セマセウカ、決シテ相手ヲ見附ケテ訴ヲ起セ
ルモノデナイ、之ヲ容易ニ發見スルノハ誰デアルカト云フト、警察署ガ發見
スル、發見致シマシテモ發見スルノハ犯罪ノ證據ヲ蒐集スルト云フガ目的デ
アル、犯罪人ヲ罰スルト云フノガ目的デアルカラ、之ヲ被害者ニ直ニ通知ス
ル義務ノアルモノデナイカラ、被害者ノ方ニ容易ニ分ルモノデナイ、サウ
スレバデス、被害者ノ分ラヌ何人ノ手ニ存在シテ居ルカ分ラヌモノニ向ッテ、
容易ニ私訴ヲ起シ得ベカラザルノミナラズ、假ニ或ハ大阪ニアルトカ長崎ニ
アルトカ云フコトガ分ッテモ、此場合ニ急ニ押ヘル手續ハ何デアルカト云フ
ト、所謂民事訴訟法ニ規定シテアル假處分ノ申請ヲスルヨリ致方ハナイ、所ガ
ソレハ容易ニ出來ルモノデハナイ、其間ニ兇惡ノ質屋ガアッテ、次へ賣リ又
次へ賣ルト云フヤウニ、段々轉轉シテシマヘバ、遂ニ其所在ヲ失フト云フコト
ハ容易ノ話デ、今日マデ或ハ不幸ニシテ盜難ニ逢ウタ人ハ實歴アラウト思フ、
或ハ自ラ奪ハレズトモ新聞紙ヤ何ヤカデ、誰ガ盜マレタ物ヲ其手ヘ下戻ニナッ
タト云フコトハ、屢見聞ニ觸レタコトデアラウト思フ、若シ本案ヲ全削致シ
マシタ以上ハ、今後ハ必ズ繁雜ナル訴訟ヲ起サネバ己ノ手ニ還ルモノデナク、
此犯罪ノ訴訟モ屢々時機ヲ失フテ、到底己ノ手ニ戻ラヌト云フ考ヲ極メナケ
レバ此條ハ全削スルコトハ出來ヌト思ヒマス、之ガガタメニデス、或ハ怪シイ
質屋ハ便利ヲ得ルコトカモ知レヌガ、正當ノ質屋ハ此法條ガアッテモ身元ノ正
シキ者カラデナケレバ、質物ヲ取ラナイデ決シテ不便ヲ感シマセヌ、又多クノ
便利ヲ増シマセヌマイカ、怪シイ質屋ハ之ガガタメニ便利ヲ得ルコトガ多イカモ
知リマセヌケレドモ、之ガガタメニ多數ノ良民ノ不幸ハ如何デアラウカ、此法
案ハ利光君ノ毫モ公益ニ關シナイト云ハレタケレドモ、此點カラ考ヘルト確
ニ公益ニ關スルコトノ規定デアルト考ヘル、即チ此條ヲ無クスル結果ハ怪シ
イ質屋ヲシテ安シテ、怪シイ質物ヲ質ニ取ラヌ、怪シイ質屋ガ、怪シイ質物
ヲ安シテ質ヲ取ル結果ハ、泥坊ヲシテ容易ニ賣拂フ途ヲ得セメテ、結局盜
難ヲ獎勵スル結果ニナラウト思ヒマス、之ヲシモ公益ニ關セズト云ハレ、如
何ナル法律ガ公益ニ關シマセウ、勿論委員長ノ報告ノ中ニ第十五條ガ初ニ
ルデ、其條ガ十分ダト云ハレマシタガ、是ハ此上ハ條ノ目的トハ全ク違ッテ、
單ニ警察官ガ犯罪ノ證據ヲ確ニ止メ置クダケノ手段デアラル、殊ニ十日以內ヨ
リ外其權能ヲ有ッテ居ラナイ、故ニ此第十五條ノアルノヲ以テ第十六條ヲ全
削シテモ、聊不便ガナイト云フコトヲ理由トシテ、本條ヲ全削スルハ失當ノ
言葉デアルト私ハ考ヘル、即チ警察官ガ徵收シテ裁判ガ確定シタ以後ニ於テ、
二箇年ノ間是ハ私ガ盜マレタモノデゴザルト云フテ來ル者ガナカッタ場
合ニ官沒スルト云フコトハ、甚ダ不當デアラウ、何ノ理由デ沒收スルカ、政
府ニ取上グル理由ガナイ、斯ノ如キ場合ニ於テハ、最初相當ノ金ヲ貸シテ質
ニ取ッテ居ルモノデアラルカラ、其取上ダタ者ニ還付スルガ至當デアラウト思
ヒマス、本條ノ最モ批難ヲ受ケルノハ、被害者ノ知レナイノヲ官沒スルト云
フハ不當デアラルカラ、之ヲ官沒スルト云フコトヲ改正ヲ致シマシテ、サウシ
テ被害者ノ知レナイ何人モ受取ニ來ナイモノハ、失張元ト取上ダタ質屋ヘ還
シテ還ルガ至當デアラウト思ヒマス、故ニ私ハ此十六條ヲ全削スルト云フコ
トハ止メテ、前申シタ通他ノ部分ハ存シテ官沒スルコトヲ得ト云フ部分ヲ「被
徵收者ニ還付スヘシ」元ト取上ダタ人ニ還付スルト云フコトニ改正致シタ
イ、趣旨ハ能ク分マモノデアリマスルケレドモ、僅ナ法條デアッテ、餘リ

御注意ニ相成ラヌカトモ思ヒマスル、其結果ハ存外不便ヲ諸君ガ受ケネバナ
ラヌコトニ相成リマスルカラ、ドウカ私ノ修正案ニ御同意ヲ願ヒマス

○議長(片岡健吉君) 定數ノ賛成ガアリマスカ
〔賛成々々ト呼フ者多シ〕

○山田喜之助君(十三番) 議長、反對致シマス
〔賛成々々ト呼フ者多シ〕

○議長(片岡健吉君) 定規ノ賛成ガアリマスカ
〔賛成々々ト呼フ者多シ〕

○山田喜之助君(十三番) 簡短デアリマスカラ
○議長(片岡健吉君) 少シ御待ナサイ、高木君カラ通告ガアリマス、高木正
年君

(高木正年君演壇ニ登ル)

○高木正年君(百一十八番) 唯今本案ニ附キマシテ、思ヒモ附カヌ反對ノ御
演說ガゴザイマシタデス、望月君ハ或ハ法律家トシテハ左様ナ御論ガ起ルカ
モ知レマセヌガ、實際質屋營業ノ上ニ附イテ社會ノ下級ナル人々ノ便ヲ足ス
最モ今日ノ時勢ニ於テ、是等ノ人々ノ調養ナル所ノ一種ノ銀行ニ對シテデス、
實際ノ有様カラ餘程能ク考ヘテ見マセヌト、寧ろ質屋ニ對シテ不利益ノ方ヨ
リモデス、所謂貧民ナル者ノ金融ノ上ニ附イテ、今日ノ如キ即チ十六條ヲ存
スル以上ハ、如何ニモ質屋營業ト云フモノハ、或ル場合ニ於テハ頗ル危險ナ商
賣ニナツテ、實際此營業ノ成立ツコトハ出來ナイト云フコトガ、起ルカモ知
ラヌト思フノデゴザイマス、ソレデ先年質屋條例ノ改正ノトキニモ、内務省ノ
政府委員都筑君ガ、屢々此條例ヲ削除スルコトニ附イテ反對ヲ表セラレタノデ
ゴザイマスル故、不幸ニモ今日マデ簡條ハ存シテ居ルガ當時政府ガ反對シタ
ノハ全ク今日ノ如ク、所謂總テノ法律ノ完備シナイトキデアッタカラ、或ハ此
場合ハ理由ガアツタモ知レナイノデゴザイマス、サリナガラ今日ノ如キ總テ
ノ法律ガ稍々完成シタトキニ於テ、殊ニ此條ヲ質屋條例ノ十六條ヲ削ッテ惡ル
イト云フ理由ハ、毫モ存シテ居ラヌノデゴザイマス、唯今望月君ハ此簡條
ガナカッタナラバ、所謂盜賊ニ依リ其他ノ手段ニ依リ、詐欺セラレ若クハ盜
レタ品物ガ、質屋ニ參タルトキハ、其被害者ニ對シテ此簡條ヲ削ラレタ以上
ハ、決シテ其者ニ戻リ來ルコトガナイト云フ御論デアッタデス、成ル程私
訴ヲ起サネバ、正式ノ裁判ヲ起サネバ、此品ガ本人ニ戻ッテ來ナイコトハ
申スマデモナイコトデアリマス、何故私共ガ強テ此十六條ヲ削ラネバナラヌ
カト申シマスル、現在東京府下ニ於テ警視廳ガ實際ノ上ニ附イテ、此質屋
條例ノ制定以後ノ質業者ノ意見ヲ聞キ、實際ノ便宜上今日ハ東京府下ニ於テ
コソ餘リニ害ガナイデゴザイマスルガ、若シ警察ナルモノガ不完全ニシテ、
唯徒ニ威權ヲ弄シ徒ニ搜索ノ上ニ附イテ注意ヲ與ヘナイトキニアッタナラバ、
何時デモ罪人ガ出ナクテモ不正品ト看做サレテ、其品物ノ戻ッテ來ナカッタ
コトガアルノデゴザイマス、戻ッテ來ナイコトガ萬ナシトスルモ、或ハ其戻ッ
テ來テモ其間ニアチラニ行キ、コチラニ行クト云フタメニ、質屋ト云フモノ
ノハ何時モ其價半分ニモナラヌモノガ戻ッテ來ルノデゴザイマス、一方
ハ被害者ノ利益ヲ保護セネバナラヌガ、一方ハ社會全般ノ利益ナルモノニ附
イテ、是等ノ便利ナル營業ヲ保護シナケレバ、寧ろ多數ノ人々ニ不便ヲ

感ゼシムルト云フノ願ハクハ委員長ノ報告ニ反對セラル、人ハ、今一步ヲ御考ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス、今日ノ制度デモ強チシモ、此被害者ガ必シモ自分ノ者ノ盜レタノガ、何處ノ質屋ニ在ル何處ノ古著屋ニ在ルト云フコトハ、決シテ容易ク之ヲ知ルコトハ出來ナイノデゴザイマス、若シ今日ニ於テスラ出來ナイノデアルガ、此法律ヲ創シタトモ其出來ナイ場合ハ、同ジコトデアアルノデス、警察官ガ注意ヲ爲シテ呉レ、親切ニ此間ニ於テ警察上ノ注意ヲ盡シテ呉レタナラバ、縱令其被害物ハ正式ノ裁判ヲ經ナケレバ戻テ來ナイトスルニモセヨ、其物ノ何レニ在ルカト云フコトガ直チニ分ッテ來ルノデアアル、ソレデ十六條ガ殘ッテ居タカラ、被害者ガ其間ニ附イテ利益ヲ保護スルコトノ出來ルト云フノハ間違デ、寧ロ此間ノ事情ハ警察官其者ガ親切ニ職務ヲ行フカ、所謂國民ノメニ被害者ノメニ、其利益ヲ保護スルコト云フ所謂觀念ガナケレバ、此十六條ト云フモノハアッテモ、少モ實際ニ其利益ハ常微ラヌノデゴザイマス、其利益ヲアラシムルコトガ出來ナイノデゴザイマス、若シ唯今委員長ニ反對セラレタ人ノ如ク、今日ノ事實ノ上ニ於テ各府縣ニ非常ナ害ヲ與ヘテ居ル所ノ各營業者ノ其者ガ此十六條ノメニ、將來ハ其營業ヲ縮メテ遂ニヤ々知ラズ議ラズ、彼ノ本年議會ニ現レタ彼ノ高利貸ト云フヤウナモノ、營業ニ、總テノ金貨ガ變ジテ來テ手堅キ所ノ質屋ト云フモノハ、却テナクナッテシマッテ、望月君ノ所謂性質ノ惡ルイ質屋ダケガ、或ハ殘ルモ知レヌノデゴザイマス、ソレデ此條ヲ削ルノハ所謂最モ下級ナル生活ヲ爲ス人ノメニ、彼ノ高利貸ノ如キ害アル者ノ外ニ、一種便利ニシテ且ツ毫モ社會ニ害ノナイ所ノ質屋ノ存在ヲ認ムル方ガ却テ一般ノ上ニ附イテ、我社會ニ利益ヲ與フルモノナリト、斯様ニ斷言セネバナラヌノデゴザイマス、ソレ故ニ私ハ極簡短ニ十六條ヲ削リマシテモ、被害者ガツレガタメニヒドイ不都合ヲ見ルノデナクシテ、是ナラバ是等ノ小銀行ガ成立ガ出來ナクシテ、寧ロ社會ニ害ヲ與ヘル方ハ其響ノ大ナリト云フ意ヲ以テ、唯今ノ反對說ニ對シテ、尙ホ私ガ反對ヲ致シテ委員長ノ報告通、此案ノ當議場ヲ經過センコトヲ偏ニ望ムノデゴザイマス

〔贊成々々〕又ハ「討論終結」ト呼フ者アリ

○田口卯吉君(八十三番) チョット政府委員ニ質問シタイコトガゴザイマス、此十六條ニ「遺失物若ハ贓物ナルトキハ」ト云フ、此遺失物ナリ贓物ナリト斷定スルモノハ、是ハ裁判所ガ斷定スルノデアアルカ、ツレトモ警察官ガ是ハ遺失物ナリ贓物ナリト云フテ自ラ斷定シテ、質屋カラ徵收スルノデアアルカ、當局者ハドウ云フ風ニ此法律ヲ解釋シテ居リマスカ、其點ヲ一應質問致シタウゴザイマス

〔政府委員内務省參與官法學博士一木喜德郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(一木喜德郎君) 唯今ノ御質問ニ御答ヲ致シマスルガ、質屋取締法ノ第十六條ニ於キマシテ、贓物又ハ遺失物トアリマスルハ、多クハ裁判ノ結果等デ分リマスルコトデアリマスガ、併シ必シモ裁判ノ結果ニ依ルト云フ譯デアリマセヌ、警察官ニ於テ確ニ贓物ナリ遺失物ナリト認メテ居ル場合ニハ、徵收スルコトガ出來ルモノト解釋シテ居ルノデゴザイマス

○鯨島相政君(百六十一番) 政府委員ニ質問致シマスルガ、唯今ノ望月君ノ修正意見ニ對シテハ、政府ハ如何ナレ御考ヲ持ッテ居リマスカ

〔政府委員内務省參與官法學博士一木喜德郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(一木喜德郎君) 此先刻望月君ノ御說ハ至極御尤ナ御意見ト拜聽致シテ居リマシタノデ、唯今望月君ガ提出セラレマシタ所ノ修正意見デゴザイマスレバ、政府ハ強テ反對ハシマセヌノデ

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○山田喜之助君(十三番) 議長——議長

○議長(片岡健吉君) 山田喜之助君、御質問デスカ

○山田喜之助君(十三番) 簡短ニ……

○議長(片岡健吉君) 御質問デナケレバ、モウ採決シヤウト思ヒマス

〔モウダメダ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(片岡健吉君) 御質問デナケレバモウ採決ニシヤウト思ヒマス

○山田喜之助君(十三番) 質問デハアリマセヌ

○議長(片岡健吉君) ツレデハ望月長夫君ノ修正說ニ附イテ採決致シマス、尙ホ修正案ヲ朗讀致サセマス

〔書記朗讀〕

質屋取締法第十六條左ノ通改正ス

第十六條 「官沒スルコトヲ得」ヲ「被徵收者ニ還付スヘシ」ニ改ム

○議長(片岡健吉君) 望月長夫君ノ修正說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、望月長夫君ノ修正說ニ決シマス——

直チニ三讀會ヲ開クコトニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ直チニ三讀會ヲ開クコトニ致シマス

〔質屋取締法中改正法律案〕

○田口卯吉君(八十三番) 此議事ハ御延シヲ願ヒタイ、サウ輕キニスベキモノデハナイ

○議長(片岡健吉君) 今宣告ヲ致シマレタ、御異議ガナケレバ其通ニ致シマス

〔異議ナシ異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(片岡健吉君) 本案ニ附イテ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ本案ニ決シマス——次ハ議事日程第四裁判所設立及管轄區域變更ニ關スル法律案、第一讀會ノ續、委員長報告

第四 裁判所設立及管轄區域變更ニ關スル法律案(西原清東君外三名提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

〔山内吉郎兵衛君演壇ニ登ル〕

○山内吉郎兵衛君(二百八十八番) 裁判所設立及管轄區域變更ニ關スル法律案ノ特別委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、此本案ハ最初四箇所ヲ増スト云フノ建議デゴザイマシタ、デ審議ヲ致シマシタ所デ、根室ノ沙那ト云フ所ニ今一箇所ノ裁判所ヲ置クノ必要ガアルト認メマシテ、委員會ハ全會一致ヲ以テ

其通一應決議ヲ致シマシタ、ソレデ一旦報告書ヲ同シマシタ所ガ、尙ホ審議ヲ盡サナイ所ガゴザイマスカラ、一旦報告書ヲ撤回致シマシテ、更ニ委員會ヲ開キマシタ、而シテ第二回ニ報告書呈シマシタ通、全會一致ヲ以テ決議ヲ致シマシタ、諸君モ御承知ノ如ク、北海道ノ地ハ土地ガ大變ニ廣クゴザイマシテ、裁判所ハ僅ニ置イテアル位ノコトデ、民法實施以來ハ總テ此訴訟事件ノミニ限ラズ、非訟事件ト雖モ裁判所ノ手ヲ經ナケレバナラヌコトニナッテ居リマス、然ルニモ拘ラズニ晝夜三晝夜ヲ經ナケレバ、裁判所ヘ達スルコトガ出來ナイト云フ不便ヲ來シテ居ルノデアル、又内地ニ於キマシテモ、能登ノ飯田並ニ佐世保ノ如キ、敢テ不便ト云フ程ノコトモゴザイマセヌケレドモ、右申シマスル如ク裁判所ノ手ヲ經ナケレバナラヌコト云フコトガ、事々物々來ッテ參リマシタ、ソレヲ是非置カナケレバナラヌコト云フ必要ヲ感シマシタ、テ此事ハ元來政府ニ於キマシテモ、此法案ヲ提出致シタイト云フ程ノ考デアアリデアル、併ナガラ財政ノ都合モゴザイマシテ、縱令此法案ガ通過致シマシテモ、悉皆開闢ヲモラレルト云フ場合ニ至ラヌカモ知レマセヌガ、成ルベク此法案ノ決議ニ從ッテ裁判所ヲ開設スルコトニ致シタイモノデアルト云フノ政府ノ希望デモゴザイマス、ドウカ諸君ニ於キマシテモ、全會一致ヲ以テ議會省略デ御贊成アラシコトヲ希望致シマス

○恆松隆慶君(百四十二番) 本案ハ北海道ニ於テ最モ適當ト思ヒマスカラ、唯今委員長ガ述べラレタ通、議會ヲ省略シテ直チニ確定アラシコトヲ希望シマス

(贊成々々ノ聲起ル)

○政府委員司法次官波多野敬直君演壇ニ登ル

○政府委員(波多野敬直君) チョット申シマスガ、唯今議題ニナッテ居リマス別表ノ處ニ、福岡ト札幌ノ間ニ「控訴院地方裁判所區裁判所管轄國郡區町村」トアリマスノハ、前文デゴザイマス、又室蘭ノ管轄ノ内ニ「勇別郡」トアルハ「勇拂郡」ノ印刷ノ誤デゴザイマス

○工藤行幹君(二百七十九番) チョット政府委員ニ質問致シタイ、此裁判所ノ區域ノ變更ハ、サウスルト凡ソドノ位ノ費用ガ掛ル御見込デゴザイマス、ソレカラ「開闢ノ期日ハ司法大臣ノヲ定ム」トゴザイマスガ、直チニ是ガ當年度カラ施行スルコトヲ得ル積デゴザイマス、又法律ガサウナッテモ、司法大臣ハ容易ニ開カレナイデ、來年トカ何時マデトカ延ス積デアルカ、ソコヲ伺ヒタイ

(政府委員司法次官波多野敬直君演壇ニ登ル)

○政府委員(波多野敬直君) 御答致シマス、是ハ第一議會ノトキニチョット申上ゲマシタガ、政府ハ財政ノ都合ニ依リマシテ、先ノハ四箇所デゴザイマシタガ、其四箇所サヘモ三十三年度中ニ開闢スルコトガ、出來ヌカモ分リマセヌト云フコトヲ御答申シテ置キマシタ、ソレデ唯今ニ箇所増シタデゴザイマス、之ニ附キマシテモ三十三年度中ニ一時ニ開闢致スコトハ、出來マセヌカモ測ラレマセヌト思ヒマス、ソレカラ裁判所ハ一箇所ニ附キ、經常費ハ凡ソ三千七百八十圓デゴザイマス

○工藤行幹君(二百七十九番) 私ハソレニ附イテ反對ノ意見ヲ述べタイ、極簡短デゴザイマスカラ、是カラ……

○議長(片岡健吉君) 今議會省略ノ動議ガ起ッテ居リマスカラ、先ツソレヲ確定メセウ

○工藤行幹君(二百七十九番) 議會省略ニナッテカラデモ、議論ガ出來ルカラ宜シイ

○議長(片岡健吉君) 今恆松隆慶君カラ議會ヲ省略シタイト云フ動議ガ出マシタガ、御異議ハアリマスマイカ

(異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通ニ致シマス——工藤行幹君

裁判所設立及管轄區域變更ニ關スル法律案

確定議

○工藤行幹君(二百七十九番) 私ハ本案ノ裁判所ヲ置クト云フ、全體ノコトニ反對ト云フ譯デゴザイマセヌガ、此第六條ニ至リマシテ今ヤルコトノ出來ナイ法案ヲ拵ヘテ置クト云フコトハ、法律ト云フモノガ本議場ヲ通過シテ、又貴族院ヲ通過シタ以上ハ、法律ト爲ラナケレバナライ、法律ト爲レバ直グ行ハナケレバナラヌト云フコトハ當然ト思ヒマス、然ルニ一方ニ定メテ置キナガラ、一向期限モナク司法大臣ノヲ定ムト云フコトハ、誠ニ不都合ナコトデアル、總テ法律ヲ設ケルノハ、法律ヲ定メタナラバ直チニ行政官ガ行ハナケレバナラヌト云フコトハ、至當デアラウト思ヒマス、畢竟之ヲ書イタノハ、或ハ今金ガナイ、金ガナケレバ政府ガヤルコトガ出來ヌ、一方ニハ法律ガアッテモヤルコトガ出來ヌト云フ所ニ、關係ガアルカラ已ムヲ得ズ茲ニ一ノ活路ヲ求メテ、司法大臣ガヲ定ムルト云フヤウナコトニナッテラウト思ヒマス、斯ウ云フ如クデアルナラバ、是非ヤルナラバ此條項ガナケレバ無用デアアル、ソレデナケレバ斯ウ云フヤウナ箇條ヲ置クノハ、甚ダ不穩當ト心得マス、畢竟絕對的ニ惡ルイト云フ譯デハナイガ、此後ニナッテヤレル譯ナラバ、斷然ヤルコトニシタイト思ヒマスカラ、是ハ否決スルコトニシタイ

○山内吉郎兵衛君(二百八十八番) チョット申上ゲマシタカラ、此處デ申シテ置キマス、此別表ニ「控訴院地方裁判所管轄國郡區町村」ト云フノガ二ツゴザイマスガ、前ノ分ハ誤植デゴザイマス、御取消ヲ願フ、ソレカラ裏ノ方ニ往キマシテ函館ト云フコトガアリマス、其下ノ方ニ「勇別郡」トゴザイマスガ、アレハ「勇拂」ト云フノ誤デゴザイマスカラ、報告ニ漏レマシタカラ、チョット申シテ置キマス

○議長(片岡健吉君) 本案ニ附イテ採決ヲ致シマス、本案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、チョット數ヘマスカラ立ッテ居ッテ下サイ

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、本案ハ確定ヲ致シマシタ、議事日程第五辯護士法中改正法律案、第一議會ノ續、委員長報告、安藤龜太郎君

第五 辯護士法中改正法律案(安藤龜太郎君外二名提出)

第一議會ノ續(委員長)

(安藤龜太郎君演壇ニ登ル)

○安藤龜太郎君(二百八十一番) 辯護士法中改正法律案ノ委員會ノ結果ヲ御報道致シマス、委員會ハ一月二十六日開キマシテ、本案ハ可決スベキモノト満場一致デアリマシタデゴザイマス、而シテ當日司法次官モ出席サレマシテ政府ノ之ニ對スル意向ヲ聞キマシタ、所ガ政府モ之ニ同意サレマシタ譯デゴ

ザイマス、何卒本案ハ事理明白且ツ簡單ナルモノデゴザイマスカラシテ、讀會ヲ省略シテ速ニ確定ニナランコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 讀會省略ニ御異議アリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 讀會省略ニ御異議アリマセヌカ
〔贊成々々ノ聲起ル〕
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ讀會ハ省略シテ、直チニ確定議ニ移ルコトニシマス、本案ハ委員長ノ報告通御異議アリマセヌカ

辯護士法中改正法律案

確定議

○伊藤德三君(四十五番) 議長

○議長(片岡健吉君) 此案ニ附イテノ發言デスカ

○伊藤德三君(四十五番) 土地收用法ノ委員會ヲ開キタウゴザイマスカラ

○議長(片岡健吉君) チョット御待チナサイ、御異議ガナケレバ原案通過決シマス

○伊藤德三君(四十五番) 土地收用法ノ委員會ヲ開キタウゴザイマスカラ

○議長(片岡健吉君) 伊藤德三君カラ土地收用法ノ委員會ヲ開キタイト云フコトデゴザイマスカ、御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス、議事日程第六關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案、第一讀會議案ノ朗讀ヲ省略致シマス

第六 關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案
法律案(栗原亮一君外二名提出)

第一讀會

關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案

明治三十年法律第十四號關稅定率法中左ノ通改正ス

附屬輸入稅表第二種五一一ノ次ニ五一一ノ「コブラ」ヲ加フ

附則
地ノ法律施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

○伊藤德三君(四十五番) ソレデハ土地收用法ノ委員ノ方ハ、懲罰委員會ニ御集リ下サイ

○早川龍介君(二百八十四番) 本案ハ栗原君カラ概要ヲ申サレル積デゴザイマシタガ、少シ都合ガ惡ルウゴザイマシテ私カラ申上ゲルコトニ致シマス、其前ニチヨット御斷致シテ置キマスカ、諸君ノ御手許ニ回シテアリマズル此書類ノ番號デゴザイマス、五百十一號ノ次ニト云フコトガ書イテゴザイマスガ、之ハ何カ關稅ノ番號ニ依リマシテ、是ハ五百零五ト云フコトニ直シマセヌト、少シ都合ガ惡ルイサウデゴザイマス、デチヨット之ヲ申上ゲテ置キマス、此法案ハ御承知「コブラ」ト申シマスモノハ、輸入稅ヲ廢シタイト云フノデゴザイマス、此「コブラ」ト申シマスモノハ、南洋ノ諸島デ出來マスル椰子ト申シマスモノ、實デゴザイマシテ、是ハ其是ガゴザイマセヌト石鹼ヲ造ルコトガ殆ド出來ヌト申シテ宜イ位ノモノデ、御承知ノ通石鹼ヲ製造致シマシテモ、是ハ普通ニ致シテ置キマスレバ乾キマスルマデノ間ガ、非常ニ時日ヲ要スルノデゴザイマシ「コブラ」ノ油ヲ用ヒマスレバ即時製造ノ後僅ニ

二三日ニシテ、之ヲ販賣スルコトガ出來ルヤウニナルノデ、極必要ナ材料デゴザイマス、而シマシテ全體此稅關ノ總テノ物品ハ、斯ウ云フヤウナ未製品ノ分ハ大抵五歩ノ輸入稅ニナツテ居ルノデゴザイマス、然ルニ是ハ「コブラ」ト申シマスモノヲ殊更ニ書キマセナンダメニ、彼ノ雜種ノ中ニ這入りマシタメニ、一割ニナツテ居ル、而シテ此收入金額ト申シマスモノモ、僅ニ三四千圓ニ止リマシテ、多ク是ハ南洋諸島ヨリ取リマシテ、日本ニ輸入シテ參ルノデゴザイマス、ソコデ是ガ稅ノ高イタメニ、段々此原料ガ香港邊カラ這入ツテ來マスヤウニナルノデ、誠ニ是ヲ使ヒマスル上ニ附イテハ少額デアリマスカ、石鹼ト申シマスル製造ノ上ニ大層ナ影響ヲ及スヤウニナツテ參リマスカ、抑、是等ハ未製品デアリ、輸入ヲ致シテ居ル所ノ品物ガ、多數ノ金額ヲ製造スル所ノ一ノ重要ナル品物ニ屬シテ居リマスカ、是非トモ之ハ無稅ニシタガ工業發達ノ上ニ附イテモ大變利益デアリマセウト存ジマスデ、之ヲ斯ノ如ク稅法ヲ修正致シテ、無稅ニシテ輸入スルコトヲ諸君ノ御贊同ヲ得タイト云フ考デアリマス、極簡單ナモノデゴザイマシテ、唯今政府委員ニモ略々御打合セヲ致シマシタ所ガ、些細ナモノデアリシ、且ツ工業ヲ助ケル一ニナルカラ異存ハナイト云フコトデゴザイマス、デ希ハハ即決デ御決シ下サルコトガ宜イイト考ヘマス、併ナガラ聊ニテモ金額ニ關係スルト云フコトデゴザイマスレバ、乃至ハ委員ニ移シテ一應御調下スツテモ宜シウゴザイマスガ、希ハハドウゾ即決デ御通シ下サルコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 委員付託ニ御異議アリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第七蟲害地租特別處分法案、第一讀會

申請セサル者ハ本法ノ處分ヲ受クルコトヲ得ス

附則

本法ニ依リ免除シタル地租ハ法律上總テノ納稅資格中ヨリ控除セス

(板東勘五郎君演壇ニ登ル)

○板東勘五郎君(九十七番) 諸君、本案ヲ提出致シマシテ理由ニ附キマシテ、一言申述ベヤウト考ヘマス、此法律案ハ不慮ノ災害ニ罹リマシテ、當時ノ收穫ノ皆無ニ歸シマシタルモノニ、被害當年ノ地租ヲ特別ニ免除スルノ精神ニ出デタモノデアリマス、既ニ前年法律ト爲リマシテ、現ニ今實施致シテ居リマス、彼ノ水害地方地租特別免除法案ト同一ノモノデアリマシテ、且ツ其實ハ彼ノ水害ヨリハ甚シキモノデアッテ、且ツ被害ノ性質モ一層ニ殘酷ナル種類ニ屬シテ居ル所ノモノデアリマス、三十二年ノ八月九月ノ交ニ於キマシテ、德島縣下那賀郡ノ立江村ヲ中心トシテ、鄰村ノ坂野村羽ノ浦村此兩村ニ蔓延シテ、頗ル猖獗ヲ極メマシタ、抑、蟲害ナルモノハ、當局技師ノ語ル所ニ依リマスルト、酸化性蠅蟲ト云フモノデアリマシテ、一箇年ニ三度繁殖化育スルモノデアリマシテ、害蟲中ノ蠅蟲中最モ慘毒ニ屬スルモノデアアルノデゴザイマス、從來九州地方ニ於キマシテハ此蠅蟲ノ害ニ罹リマシタコトハ、往々アリマシタヤウニ承テ居リマスガ、此立江村外ニ村ノ受ケタ被害ノ如キハ、實ニ未曾有ノモノデアリマシテ、僅カ數日ノ間ニ數百町ノ田地ハ、此蠅ノタメニ喰盡サレマシテ、恰モ一望涯ナキモノデ、白浪ヲ湛ヘタル如キ悲景ヲ呈シタノデアリマス、其時ニ地方廳カラ農商務省ニ電報ヲ以テ技師ノ派遣ヲ請ヒ、農商務省カラ直ニ技師ヲ派遣シテ、被害ノ實況竝ニ豫防驅除等ニ附キマシテ、災餘ノ村民ニ鞭ツテ大ニ力ヲ盡シタノデアリマス、當時縣會郡會ヨリモ若干ノ驅除費ヲ出シマシテゴザイマス、殊ニ被害地ニ於キマシテハ、一萬圓以上ノ驅除費ヲ豫算ヲ立テ、斯ノ如キモノ、豫防ニ從事致シタノデアリマス、縱令一株ノモノト雖モ例ヘバ一把ノ藁ト雖モ、悉ク焚盡シタ大害ノ將來ニ遺ラヌコトニ努メタノデアリマス、尙此被害ノタメニ受ケタ所ノ損害ノ被害ノタメニ收穫ノ平年ヨリ減シタコトハ、一萬石又間接直接ニ受ケタ被害ノ損害ト云フモノハ、凡ソ十萬圓ニモ及ビマシテ、爲ニ全村ノ生産力ハ蕩盡シテシマヒ、災餘ノ人民ハ實ニ其爲ス所ヲ知ラザル如キ悲境ニ陥ツテシマヒ、誠ニ氣ノ毒ナク次第アルノデゴザイマス、故ニ此法律案ノ提出ヲ致シテ、是等ノ被害ノ收穫ノ皆無ニ歸シタモノニ限リマシテ、被害當年ノ地租ヲ免除スルノ法律ヲ制定シタイ考デアアル、固ヨリ僅ノ金額デ、恐ラク數千圓ニハ出デヌト思ヒマスガ、數千圓ノ金トハ雖モ、一方ニハ災餘ノ人民ヲ慰メ、一方ニハ生産力ノ幾分ヲ回復スルコトヲ計ルノハ、固ヨリ不當トハ思ハレヌノミナラズ、寧ロ國家ノ責務ニ屬スルコトヲ思フノデゴザイマス、現在此水害地租特別免除法案ニ依ッテ、法律ノ恩典ニ浴シテ居ルモノハ、例ヘバ地租特別免除ノ恩典ニ浴スルコトガ出來ルノデアリマス、ツレカラ見レバ蟲害ノモノト雖モ、水害地租特別免除ト同ジクナケレバナラヌト思フ故ニ、此法律ヲ提出シタ譯デアリマス、尤モ被害ノ當時ニ於キマシテ、地方ノ稅務署ノ吏員ハ實地ヲ調査シテ、或ハ被害地ノ段別ナリ、被害ノ歩通ナリ、又毎持主ノ調査ヲモ致シテ居リマスタメニ、他日法律ト爲テ實施スルトキニモ、決シテ其被害ノ事蹟ヲ調査スルノ困難ノ如キ、若クハ之ニ伴ウテ起ル

如キ弊害ハ更ニナキ所ノモノデアリマスレバ、何卒此法案ニ對シテ諸君ノ御贊成ヲ求メマス、尤モ是ハ法律制定ノコトデアリマスレバ、一應特別委員ニ付託ニナリマシテ、慎重ナル御熟議アラシムコトヲ希望致シマス

○工藤行幹君(二百七十九番) チョット御尋シマス、收穫ノ皆無ノ段別ト云フノハ、一筆デモ或ハ一町村ノ内何程カノ段別ガ被害ヲ受ケタ場合デモ、皆無ニナツタ所ノ段別ニハ均シク此法ヲ實施スルノデゴザイマスカ、繰返シテ言ヘバ一村ノ各町步デモ、五十町步デモ、三十町步デモ、收穫ノナキトキハ之ヲ免除スルコト云フノデスカ

○板東勘五郎君(九十七番) 皆無ト云フ區域ガ、一村デ見ルカ一筆ト云フ區域デ見ルカト云フ御尋デスカ——ツレナラバ此立法ノ精神ハ、一筆デ見ル積

○橋元昂君(四十八番) 私モ質問ヲ致シタイ、是ハ三十二年中ニ於テ即チ蠅蟲ノ害ニ罹ツタ所ノ田地ノ收穫ノ皆無ニ屬スルモノヲ免除シヤウト云フ法律デアリマス、成ル程慘害デアルト云フ事實ハ、無論發案者ノ言ハレル通デアリマセウ、併ナガラ此蟲害ト云フモノハ後ニ至ツテ、之ヲ取調ベルト云フ途ハ到底ナイノデアアル、水害ノ如キモノハ後ニ至ツテ、之ヲ取調ベルト云フ途ニ罹ツタカ罹ラナイカト云フ取調スルコトガ出來マスガ、蟲害ニ至リマシテハ是ガ皆無デアツタカ、若クハ幾分ノ收穫ヲ取リ得ラレタカト云フ取調ヲ到底附ケルコトガ出來ナイ、左様ナ手續ハナイノデアリマス、ツレヲ如何シテ取調ベルコトガ出來マスカト云フコトヲ一ツ御尋シタイ、今一ツ政府委員ニ問ヒタイト思フノハ、明治三十年デアリマシタカ、雲霞ト云フモノガ非常ニ全國ノ收穫ヲ減シタコト云フ、非常ナ蟲害デアツタ、其蟲害ノトキニ政府ハ如何ナル處分ヲシタカ御尋シタイ

○板東勘五郎君(九十七番) 私ノ御尋ノ方カラ御答シマスガ、唯今ノハ水害ト云フモノト、蟲害ト云フモノニ對シテ取調ノ證明ニ難易ガアルト云フ、御開デゴザイマスガ、水害ト雖モ唯今ノ御尋ノ如キモノカラ推セバ、皆無デアツタカ、皆無デナカツタカヲ調ベルコトハ出來マセヌノデ、唯土地ニ水ガ入ツタカ、砂ガ入ツタカト云フコトハ調ベラレルガ、水ガ入ツタカガタメニ皆無ニ歸スベキモノデアナイ、水害ニ於テ取調ベルコトモ少モ難易ノ徑庭ナイト云フコトデアリマス、此法律案ハ立江村坂野村羽ノ浦村ト區域ガ附ケテアツテ、先刻チヨット述べマシタヤウニ、地方ノ役人ハ能ク事實ヲ調ベテ毎段毎筆ノ被害ヲ調ベテ居ツテ、官吏ノ手ニ證據ガアリマス故ニ、實施ノ上ニ於テハ唯今ノ御懸念ハナイト存ジマス

○恆松隆慶君(百四十三番) 本案ハ、既ニ提出者モ委員ニ付託シテ調査サシテ吳レ委員云ツテ居リマスカラ、政府委員ヘノ求モアリマシタガ、ツレナコトハ委員會デスルガ宜イト思ヒマスカラ、委員會付託ヲ希望致シマス

○贊成キヤト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 委員付託說ニ贊成ガアリマスカラ、採決致シマス、委員會付託ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ其通決シマス、九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名シテ御異議アリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、次ハ議事日程第八北海道水產稅則廢止法律案、第一讀會、議案ノ朗讀ヲ省略シマス、恆松隆慶君

第八 北海道水產稅則廢止法律案(長谷場純孝君外六名提出)

北海道水產稅則廢止法律案

北海道水產稅則廢止法律案

○恆松隆慶君(百四十三番) 唯今日程ニ登ッテ居ル北海道水產稅則廢止法律案、是ハ極ク簡單ナ事柄デ、北海道水產稅則ヲ廢止スルコト云フノデゴザイマスガ、此北海道水產稅ハ諸君ガ御承知ノ如ク、維新以前ノ慣習ヲ襲踏シテ、其名ハ國稅デアアルガ、實際ハ北海道一部ノ水產營業者ノ負擔ニ屬シタモノデアラス、誠ニ公平ナラヌ課稅デ、此事ハ既ニ營業者ガ免稅ヲ希望スルノミナラズ、免稅スベキモノナリト云フコトハ、近來宿題ニナッテ前議會ニ於テモ本會ハ免稅ト云フコトニナッタノデ、僅ニ貴族院デ幾分カノ修正ニナッテ、サウシテ成立シナカッタノハ遺憾トスル所デアリマス、抑、水產稅中デ重ナルモノハ何カト云フト鮮杯デ、是ガ七八分ヲ占メテ居リマスガ、是ハ諸君ノ御承知ノ通肥料ニ充テルモノデ、水產稅ハ諸君ガ肥料稅ト云フ理窟ニナル、肥料ノ重稅ヲ課スルコト云フハ甚ダ不當デアルト云フノデアアル、此稅額ハ三十六万ト云フコトデ、財政ニ取ッテ是ダケヲ免稅スルコト、當局者ハ同意ト云フコトガ出來難イト前會ニモ述べラレタガ、議院ハ財源ヲ求ムルコト薄ク、無闇ニ金ヲ出シテ仕事ヲ好ムコトガ多イガ、併シ斯ノ如キ偏頗ナル、稅源ハ三十三万前後デアアルカラ、今日ノ國家經濟上カラ免稅シテ所ガ、他ニ是ダケノ財源ヲ求メル途ハナイト云フコトモアルマイト考ヘマス、是ハ免稅ニ角此稅ヲ免除シテ北海道ノ拓殖事業ヲ擴張シテ、水產事業ヲ發達サシテ參リマスレバ、今日ヨリ進デ鮮杯ナリ其他ノ漁業ガ發達スルコトニナル、現在ノ所デア免稅ト云フコトハナリ、却テ所得稅ガ加ッテ其營業者ハ困ッテ居ルト云フ有様デ、此事ニ附イテ詳シク申シタイコトモアリマスガ、前會ニハ本院ニ於テ可ナルモノト決シテモ、財源ニ關スルコトデアリマスカラ、即決下サレト云フコトハ希望致サヌ、ドウカ此場合委員ニ付託シテ十分ナル御調査アラント望ミマス

○議長(片岡健吉君) 本案ヲ特別委員ニ付託スルコトニ附イテハ御異議アリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名シテ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ其通致シマス

○長谷場純孝君(三十番) 此場合チヨット議長ニ申シテ置キタイ、此議會ノ始ニ政府ハ曩ニ發布サレタ勅令、即チ議員選舉取締法ノ事後承諾ヲ求メラレタ、所ガ最早會期モ數十日ヲ經過シテ議會モ閉會ノ期近カントシテ居リマシ

テ、選舉法等ニ關連シタメニ、委員會ガ延ベラレタカ知リマセヌガ、選舉法改正案モ通過シタコトデアリマスカラ、緊急勅令ノ承諾ヲ與フル與ヘヌト云フコトヲ速ニ御調査下サレテ御報告アラント希望致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 其事ハ議長ヨリ委員長ニ申スコトニ致シマス、次ハ議事日程第九殖林ノ爲ニ設定シタル地上權登記ニ關スル法律案、第一讀會議案ノ朗讀ヲ省略シマス

第九 殖林ノ爲ニ設定シタル地上權登記ニ關スル法律案

第一讀會

殖林ノ爲ニ設定シタル地上權登記ニ關スル法律案(磯田和藏君外五名提出)

伊豆七島ハ其ノ位置東京灣外ヲ環リ百有餘哩ノ間ニ點々相對シ各島ノ配置彼ノ溫潮ノ中心ニ在リ水產物ノ豐饒實ニ無限ノ富庫ト稱スヘキモ如何セム舊幕府ノ制度流因ヲ讀スルニ地トシ船舶ノ航通ヲ制限シ從テ其ノ漁港モ之カ修築ヲ企ツルヲ嫌ヒ爲ニ遠來ノ漁船風波ヲ避クルノ所ナク島民モ亦其身命ヲ小船ニ托スルノ危險甚シキニ因リ我カ國魚族ノ聚集他ニ類ヒナキ島嶼ニ在ルモ未開ノ農作ニ倫安シ僅ニ其ノ薪材ヲ都會ニ賣ラス而已海島反ツテ漁業以外ノ業務ニ衣食セラル者多ク從テ現時ノ如キ島民ノ習慣ヲナセル者ニシテ若一朝穀物ノ闕乏又ハ非常ノ災害ニ接スルアラムカ數萬ノ島民ヲ盡シテ其ノ首ヲ斷ツト一般ノ慘狀ヲ見ルナシト云フヘカラス故ニ各島ノ小港ヲ修築シ其ノ漁港ヲ完全ニシ先ツ漁船ノ安全ヲ保證シ由リテ以テ產物豐饒ヲ致スル途ヲ開キ之ニ由リテ都會ト航通ヲ頻繁ニシ賣ラスニ實業教育ノ施設ヲ以テ速ニ今日ノ窮體ヲ變シテ島民ノ生活ヲ饒ニセサルヘカラスニ對シ小艦ヲ以テ其ノ進行ヲ躊躇セシムカ一ニ國費ヲ減スルニ止マラス其ノ節實スル所ヲ得ヘシ抑モ伊豆七島ハ我カ帝都ノ前關ト東京灣外ニ散在シ恰モ要塞タルヘキヲ觀アリ故ヲ以テ八丈大島新島津島各島ノ港灣ヲ擴張シ之ヲ以テ水雷艇ノ小根據地ト爲スアラハ獨リ產物ノ收穫ヲ増シテ島民ノ富源ヲ啓クニ止マラス國防整備ノ一端ヲ舉グルノ一徑タルヲ疑ハス況ヤ漁港ノ修築ニ要ムル所僅ニ二年々一萬圓以內ノ少額ニシテ且其ノ經營三四年間ニシテ完備スルニ於テオヤ今ヤ各島民ハ其ノ經畫ニ熱シ測量製圖ニ從事シ居レリ由リテ本年度ニ於テハ其ノ最急ナルモノニ著手シ其ノ他ハ來三十四年度ヨリ順次之カ成效ヲ期セムトス

セ伊豆七島中其ノ慘狀ヲ極メ且之カ救濟ノ急務ヲ訴フルハ神津島ナリ該島其客歲十二月二十六日不時ノ火災ニ際會シ全島殆ト燒燼シ之カ家屋ヲ建築數ムトスルモ各自資金ノ求ムヘキナク漁具ノ燒失又食餌ヲ求ムルニ由ナクカノ慘狀實ニ見ルニ忍ヒサル而巳ナラス假令幾千ノ救助金ヲ受クルアルモ產百ノ再築容易ナル能ハス現今ノ事態島民ニ生活ノ途ヲ與ヘムトセハ須ヘカラク該島ノ天然ニ形ツクレル港口ヲ修築シ島民ノ有スル漁船ヲ保護シ海獲聚集ノ地ト爲スヘシ加フルニ該島ノ位置ハ七島中最魚族聚集ノ中心ナル由故ニ千葉靜岡二縣ノ漁民ハ該島ノ港灣ヲ繫留地トシテ從來ニ倍スルノ捕ヲ爲スヘキヲ以テ此等漁船ノ利益ハ其ノ碇泊地タル神津島ヲ饒ハスヘキニ

リ今回ノ災害ヲ機トシテ同島漁港ノ修築ヲ明治三十三年度中ニ速成セシメムコトヲ欲ス而シテ其ノ金額ハ大約七千五百圓ニシテ其ノ三分の一ハ從來同島ノ捕魚ヲ以テ業務トスル千葉靜岡二縣ノ漁業者ヨリ寄附スルノ約アルニ由リ裕ニ之ヲ支出スルヲ得ヘレ故ニ政府ニ於テ此ノ際右ノ總金額七千五百圓ニ對スル三分ノ二即チ金五千圓ヲ補助スルアラハ以上總額七千五百圓ノ困厄ヲ救フニ止マラス且他ノ漁船ヲ利シ兼ネテ水雷艇ノ屯集ニ便レ國防上亦一勢力ヲ添ユルヲ得ヘキナリ

右建議ス

○磯田和藏君(百五十一番) 諸君、私ハ殖林ノタメ設定シタル地上權登記ニ關スル法律案ノ提出者ノ一人トシテ、聊其理由ヲ陳述致シタト存シマス、其理由ヲ陳述スル前ニ少シ印刷ニ誤ガアリマスルノデ、之ヲ訂正シテ置キタイト存シマス、ソレハ此法案ノ第一項ノ中「二年內ニ限地上權者之ヲ申請スルコトヲ得」トアル、其地上權者ノ下ニ「ノミニテ」ト云フ四字ガ脱シテ居ル、之ヲ加ヘテ置カナクバナラヌノデアリマス、ソレカラ理由書ノ第五行目ノ「立木所有者即チ地上權者ト關係地主」トアル、其地上權者ノ下ニ矢張「ノミニテ」ノ四字ヲ入レルノデアリマス、此法案ノ趣意ヲ概括シテ言ヘバ、殖林ノタメニ設定シタル地上權ノ登記ハ、其地上權者ニシテ其有シテ居ル所ノ權利ノ事實ヲ證明スルニ足ルベキモノデアリマスナラバ、地上權者ノミ一方カラシテ、本法施行ノ日ヨリ二箇年內ニ登記ヲ申請スルコトガ出來ルト云フ趣意ナノデゴザイマス、此殖林ノタメ設定シタル地上權ト云フモノハ、全國一般ニ行レテ居リマスルカト云ヘハ、決シテサウデハナイノデス(「簡短」ト呼フ者アリ)或ル地方ニ限テ行レテ居ル、私共ガ取調ベタ所ニ依リマス、奈良縣ヲ始トシテ、高知縣、德島縣、鳥取縣、三重縣等ノ各縣ニ是ガ行レテ居ルノデゴザイマス、ソレデ此地上權ニ附キマシテハ、一般ノ地上權ト違ヒマシテ、特殊ノ慣行ガアルノデゴザイマス、先ヅ各縣トモ取調ベマシタ所ニ據リマスレバ、孰レモ大同小異デアツテ、殆ド同一ト云ツテモ宜シイノデゴザイマスルガ、私ハ此奈良縣ニ行レテ居ル所ノ慣行ヲ少シ御話申シタイト思フノデゴザイマス、普通一般ノ例ニ依リマスレバ、山林ノ所有者ト云フモノハ、土地モ立木モ併テ所有シテ居ルノガ普通ノ例ナノデス、所ガ我々奈良縣ヲ始トシマシテ其他ノ四五縣ニ於キマシテハ、立木ノ所有者ト土地ノ所有者トガ全ク異ツテ居ルノデ、ソレデ例ヘテ言ヒマスレバ、土地ノ所有者ハ他人ニ向テ土地ノ使用權ヲ許シテ居ル、サウシマシテ一方ノ者ハ又他人ノ土地ヲ使用シテカラニ、ソレニ立木ヲ植付ケテ居ルト、斯ウ云フコトニナルノデゴザイマス(「簡短」ト呼フ者アリ)是ハ特殊ノ慣行デゴザイマシテ、一般ニハ行レテハ居ラナイノデス、御承知ノ如ク奈良縣ノ如キハ殖林事業ニ於キマシテハ、最も進歩發達シテ居ル所デアリマス、其殖林ノ發達シテ居ル所ハ、奈良縣ニ於テハ吉野郡ヲ除ク外他ニ一二郡ヨリナイノデゴザイマスガ、最も古ク行レテ居ルノデハ、吉野郡デゴザイマス、吉野郡ハ奈良縣全管轄ノ六分以上ヲ占メテ居リマスルガ、全郡到ル處此殖林事業ニ依ツテ生活ヲ致シテ居ル所デゴザイマス、サウシテ總テ全般ニ互ツテ前來申シマスルガ如キ習慣ガ行レテ居ルノデゴザイマス(「簡短」ト呼フ者アリ)然ル處ガ此民

法ニ於テカラニ、始テ地上權ト云フモノヲ認メラレタ、所謂民法ニ認メラレタ所ノ其地上權ニ該當シマスルノデゴザイマス、所ガ此民法ト民法施行法ト、ソレカラ不動産登記法ノ改正案トノ實施期ノ齟齬ニ依リマシテ、大變ナ弊害ガ生ジテ來タノデゴザイマス、此民法ナリ民法施行法ハ明治三十一年七月十六日ニ實施ニナツテ居リマス、所ガ不動産登記法ノ改正案ノ實施ト云フモノハ、明治三十二年六月十六日ト斯ウナツテ居リマス、然ルニ民法施行法ノ「モウ大概ニシテ置イテ宜イデヤナイカ」ト呼フ者アリ)第三十七條ニ依リマス、民法實施ノ後一箇年ニ登記ヲシナカッタナラバ、即チ第三者ニ對抗スルコトガ出來ナイト云フ規定ニナツテ居リマス、デ此第三十七條ヲ御參考ノタメニ讀ミマスルガ(「簡短」ト呼フ者アリ)民法施行法ノ三十七條ニハ斯ウナツテ居ルノデス、民法又ハ不動産登記法ノ規定ニ依リ登記スベキ權利ハ從來登記ナクシテ第三者ニ對抗スルコトヲ得ベカリシモノト雖モ、民法ノ施行ノ日ヨリ一年內ニ之ヲ登記スルニアラザレバ、之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトガ出來ヌ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデス、所ガ曩ニ申シマス如ク、民法及民法施行法ノ實施期ハ明治三十一年七月十六日ニナツテ居ル、之ニ附屬スル所ノ登記法ノ實施期ハ、明治三十二年六月十六日ニナツテ居ル、此間相距ルコトガ十一箇月ニナツテ居リマス、ソレデ此民法施行法ニ於テ、地上權登記ニ關シテ、一箇年ノ猶豫ヲ與ヘラレテ居ルニモ拘ラズ、其實ハ一箇月ノ猶豫ヨリナイコトニナツテ居ル、所ガ此殖林ノタメ設定シタル地上權ト云フモノハ、奈良縣ニ於キマシテ取調ベテ見マスレバ、數十万件ニ涉ツテ居ル、其數十万件ノモノガ僅ニ一箇月ノ間ニ登記ヲスルト云フコトハ、到底出來ナイ話デアリマス(「分リマシタ」ト呼フ者アリ)所ガデス、サウ云フ次第デアリマスカラシテ、此實施期間中ニ「法律上與ヘラレタル所ノ期間中ニ登記ヲシタ者ト云フモノハ、極少數ニシテ殆ド登記ヲシナカッタ者ガ多イノデス、多クアルノデゴザイマス(「簡短」ト呼フ者アリ)デ之ヲ救済スルニハデス、之ヲ救済スルニハドウシテモ其登記ノ期間ヲ延長シナケレバナラヌ必要ガアルノデゴザイマス、故ニ此法案ヲ提出シタ次第デアリマス、ソレカラレテ此特別ノ特殊ノ慣行ノアルコト等ニ附イテハ餘程取調ヲ致シタコトデゴザイマスカラシテ、詳細ニ陳述致シタイト思ヒマスルケレドモ、簡短ト云フ御注意モアリマスカラシテ、何レ本案ハ特別委員會ニ付セラレテ、十分ノ審議ニナマルコトト考ヘマスルカラ、ソレハ委員會ニ於キマシテ、十分ニ御調ヲ受ケマシテモ、御贊成アラシコトヲ希望致シマス、ドウカ満場ノ諸君ニ於キ

○恆松隆慶君(百四十三番) ドウカ本案ハ議長ノ指名デ九名ノ委員ニ付託サレノコトヲ望ミマス、提出者ノ演說ノ足ラザル所ハ十分ニ委員會デ述べテ、此案ノ通過アラシコトヲ望ミマス

○議長(片岡健吉君) 恆松隆慶君ヨリ委員付託ノ動議ガ出マシタガ、恆松隆慶君ノ動議ノ通過御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通過致シマス、チヨット此際御諮リ致スコトガゴザイマス、多田作兵衛君ハ病氣ニ附キ、議員演職法案ノ委員ヲ辭任シタキ旨ヲ申出ラレマシタガ、許シテ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」異議ナシト呼フ者アリ)
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマシテ、是ハ議長ノ指名ヨリ成立タル委員デアリマスカラ、議長ハ伊藤德三君ヲ指名致シマシマシ、議事日程ノ第十重要物產同業組合法案、第一讀會、議案ノ朗讀ヲ省略シマス

第十 重要物產同業組合法案(恆松隆慶 外五名提出) 第一讀會

- 第一條 重要物產ノ生産、製造又ハ販賣ニ關スル營業ヲ爲ス者ハ同業者又ハ密接ノ關係ヲ有スル營業者相集リテ本法ニ依リ同業組合ヲ設置スルコトヲ得
- 第二條 重要物產及密接ノ關係ヲ有スル營業ノ種類ハ農商務大臣ノ認定ニ依リ増進スルヲ以テ目的ト爲ス
- 第三條 同業組合ヲ設置セムトスルキハ豫メ地區ヲ定メ其ノ地區内ノ同業者三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ創立總會ヲ開キ定款ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ但シ二種以上ノ營業者相集リ組合ヲ設置セムトスルトキハ各種營業毎ニ三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス
- 第四條 同業組合設置ノ地區内ニ於テ組合員ト同一ノ業ヲ營ム者ハ其ノ組合ニ加入スヘシ但シ營業上特別ノ情況ニ依リ農商務大臣ニ於テ加入ノ必要ナシト認ムル者ハ此ノ限ニ在ラス
- 第五條 同業組合ハ組合相互ノ氣脈ヲ通シ其ノ目的ヲ達スル爲同業組合聯合會ヲ設置スルコトヲ得
- 同業組合聯合會ヲ設置セムトスルトキハ其ノ創立總會ヲ開キ定款ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ
- 第六條 同業組合及同業組合聯合會ハ法人トス
- 第七條 同業組合及同業組合聯合會ハ營利事業ヲ爲スコトヲ得ス
- 第八條 同業組合及同業組合聯合會ノ定款ノ變更ハ各其ノ定款ノ規定ニ從ヒテ之ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ
- 第九條 同業組合及同業組合聯合會ハ左ノ役員ヲ置クヘシ
- 一 副組長 一名
 - 一 評議員 若干名
 - 一 前項ノ役員ノ外定款ノ規定ニ依リ他ノ役員ヲ置クコトヲ得
- 役員ハ同業組合ニ於テハ組合員中ヨリ同業組合聯合會ニ於テハ聯合會ヲ組織スル同業組合ノ組合員中ヨリ之ヲ選舉シ農商務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス
- 第九條 組長ノ其ノ同業組合又ハ同業組合聯合會ヲ統轄シ其ノ事務ヲ擔任ス
- 副組長ハ組長ノ事務ヲ輔佐シ組長故障アルトキ之ヲ代理ス
 - 評議員ハ組長ノ諮詢ニ應ジ及業務施行ノ狀況ヲ監査スルモノトス
 - 副組長及評議員ハ定款ノ規定ニ依リ組長ノ擔任スル事務ノ一部ヲ分掌スルコトヲ得
 - 組長副組長共ニ故障アルトキハ評議員之ヲ代理ス

- 第十條 同業組合及同業組合聯合會ハ各其ノ定款ニ於テ検査規定ヲ設ケ組合員ノ營業品ヲ検査スルコトヲ得
- 同業組合及同業組合聯合會ハ各其ノ定款ニ於テ違約者ニ關スル規定ヲ設ケ違約者ニ對シ過意金ヲ徴シ違約物品ヲ沒收スルコトヲ得
- 第十一條 同業組合及同業組合聯合會ノ經費ノ豫算並徵收法ハ各其ノ定款ノ規定ニ從ヒテ之ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ
- 經費ノ決算及業務成績ハ毎年少クトモ一回組合員ニ公示シ農商務大臣ニ報告スヘシ
- 第十二條 同業組合及同業組合聯合會ハ其ノ事務ニ關シ行政廳ニ建議スルコトヲ得又其ノ諮問アルトキハ答申スヘシ
- 第十三條 同業組合及同業組合聯合會ハ農商務大臣又ハ地方長官ノ命シタル官吏ノ臨檢ヲ拒ムコトヲ得ス又其ノ質問ニ對シ確實ニ答辯スヘキモノトス
- 第十四條 農商務大臣ハ必要ト認ムルトキハ同業組合及同業組合聯合會ヲ設ケシムルコトヲ得
- 農商務大臣ハ必要ト認ムルトキハ同業組合ノ地區ノ範圍、營業ノ種類又ハ定款ノ變更ヲ命スルコトヲ得
- 第十五條 同業組合若ハ同業組合聯合會ノ決議又ハ其ノ役員ノ行爲ニシテ法律命令ニ違背シ又ハ公益ヲ害シ又ハ其ノ目的ニ違背シ又ハ監督官廳ノ命シタル事項ヲ執行セサルトキハ農商務大臣ハ左ノ處分ヲ爲スコトヲ得
- 一 同業組合若ハ同業組合聯合會ノ解散又ハ其ノ業務ノ停止
 - 二 役員ノ解職
 - 三 決議ノ取消
- 第十六條 同業組合若ハ同業組合聯合會解散ヲ爲サムトスルトキハ組合員三分ノ二以上ノ同意ニ依リ其ノ事由ヲ具シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ
- 第十七條 地方長官ハ其ノ管内ニ於ケル同業組合及同業組合聯合會ヲ監督シ必要アルトキハ意見ヲ具シ農商務大臣ノ處分ヲ請フヘシ
- 第十八條 農商務大臣ハ同業組合及同業組合聯合會ニ關シ其ノ職權ノ一部ヲ地方長官ニ委任スルコトヲ得
- 第十九條 第四條第十三條ノ規定ニ違背シタル者ハ二圓以上百圓以下ノ過料ニ處ス
- 前項ノ過料ニ付テハ非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ヲ準用ス
- 第二十條 同業組合又ハ同業組合聯合會ノ證票若ハ検査證ヲ營業品ニ偽リテ附シタル者又ハ偽造、變造ノ證票若ハ検査證ヲ營業品ニ附シタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮又ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス
- 附則
- 第二十一條 本法ハ明治三十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 重要輸出品同業組合法ハ本法施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス
- 第二十二條 重要輸出品同業組合法ニ依リテ設立シタル組合及聯合會ハ本法施行ノ日ヨリ之ヲ本法ニ依リテ設立シタルモノト看做ス
- 恆松隆慶君(百四十三番) 極簡短ニ此席カラ申シマス、本案ハ茲ニ提出致シマシタガ、曩ニ重要輸出品同業組合法中改正法律案ナルモノヲ提出シテ、既ニ委員ニ付託ニナリテ居リマスガ、其案中デハ第一名稱ヲ更ヘル、ソレカ

ラ歩合ノコトヲ改メルト云フヤウナ箇條ガ段々アツタノデアル、詰リ是等ノコトハ政府ニ於テモ同意セラル、ノデアリマスガ、此法律ノ名稱ヲ更ヘルコトデアリマス、法律ノ改正案ト書シテ置イテ、名稱ヲ更ヘルト云フハ少シ其手續上穩デアルマイカト云フ、感情ヲ起スノデ、サウシテ法律ハ度々修正スルノ面白カラヌ、寧ロ今度ハ重要物產同業組合法ト云フモノヲ茲ニ提出致シマシテ、其條項ニハ從來ノ重要輸出品同業組合ハ多ク主務省ガ直轄致シテ居リマシタ、是等ヲ地方長官ニ分任スルカ或ハサマデ必要ノナリ所ニハ、表式杯ヲ出サナイモノハ出サナイト云フヤウナ修正ヲスベキ所ハ、多々修正ヲ加ヘテ、大ニ營業者ノ便利ヲ圖ル所ノ法案デゴザイマス、是ハ又委員會ニ於テ中改正法律案ノ委員ノ方ヘ、直ニ御回ニナランコトヲ併テ希望ヲ述ベテ置キマス

(賛成々々ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 今提出者カラ前ノ重要輸出品同業組合法案ノ委員ニ付託シテ貰ヒタイト云フ發議デアリマスガ……

○橋元君(四十八番) 此重要輸出品同業組合ノ委員長ノ報告ガ、既ニ香ノ方ニ回ッテ居リマスガ、サウスルト是ハ委員長カラ撤回ニナリマスガ

○議長(片岡健吉君) 撤回ニハナリマセヌ

○橋元君(四十八番) 撤回ニナッテ此委員ニ付託サレテ、サウシテ取調ベタガ宜カラウト思ヒマスガ、是ハ既ニ報告ガアツテ見ルト別物ニナル、別物ニナルト同ジモノガ二ツ出來ルヤウナコトガ起ル、ドウ云フ手續ニナッテ居リマスガ

○議長(片岡健吉君) ソレハ既ニ報告ニナッテ居リマスガ……

○橋元君(四十八番) マダ撤回シナイデスカ

○議長(片岡健吉君) 延期ニナッテ、撤回ニナッテハ居リマセヌ

○橋元君(四十八番) 是ハ前ノ委員ニ付託シテ差支ナイ……

○橋元君(四十八番) サウスルトドウナルデスカ、委員長ノ報告ハ報告トシ、同ジ法律ヲ委員ニ付託シヤウト云フノドウスカ、恆松君ノ動議ハ——ソレデヤア面白クナイと思フ、是ハ止メテ其他ニ付託スルナラ宜シイガ

○議長(片岡健吉君) ソレデハ、免ニ角此案ヲ委員ニ付託スルヤ否ヤヲ決シマシテ、ソレカラ前ノ委員ニ付託スルト云フコトニ異議ガアレバ、ソレニ依ッテ採決ヲ致シマス

○加藤六藏君(二百八十七番) 議長——議長

○議長(片岡健吉君) 此採決ノ上ニ附イテ何カ異議ガアルノデスカ

○加藤六藏君(二百八十七番) 私ハ半カラ參リマシテ、今恆松君ノ御説ハ聽キマセヌガ、私ノ想像シマスル所デハ、重要輸出品同業組合法僅カ五條カ六條デ出タモノヲ二十箇條カソコラニ更ヘタモノニ考ヘル、既ニ然レバ私ハ不都合ナイト考ヘル、何トナレバ前年デアリマシタカ當年デアリマシカ、岡山縣下郡廢置法律案ト云フモノガ出マシタ、之ニ對シマシテ委員會ガ郡界變更法律案ト更ヘタ、即チ表題ト云フモノ、意味ガ違ッテ來マシタ、其違ッタニモ拘ラズ本會ト云フモノハ異議ナク通過シタ例ガアル、別ニ差支ナイト考ヘル、斯ノ如キモノハ是ハ表題ノ問題デ、又近クハ幼者喫煙禁止法案ト云フモノモ、委員會ニ於キマシテ未成年者ト更ヘタ、是モ異議ナク本會ト云フモノハ大多數ヲ以テ通過致シタノデアル、又明治二十五年第四議會即チ星亨君ノ議長ノ際デアリマス、四大川ト云フモノ、改修ヲスルト云フ案ガ出マシテ、之ヲ委員會

ニ付託スルコトニナリマシタ、然ルニ委員會ハ四大川ト云フモノヲ十一ニ殖シ、十一大川ニ殖シテ委員會ト云フモノガ決定ヲシテ、其決定ノ報道ヲ爲シタ、然ルニ當時四大川ノ改修ニ對シテ付託シタモノヲ十一ニシタト云フノハ、付託以外ノコトヲナシタ、即チ議院法ニ牴觸シタト云フ論ガヤカマシクアツタ、即チ唯今ノ論ト同ジコトデアアル、四ツノモノヲ十一ニシタト云フノハ、付託以外デアルト云フ種々論ガアリマシテ、其結果討論終結ノ上此衆議院ト云フモノハ決シテ付託以外デアナイ、委員ノ付託中ニアルモノト云フコトヲ多數ヲ以テ決定シタ所ノ例ガアル、前ニ申シタ如ク表題ヲ更ヘル例モアリマス、此衆議院ハ度々是認シテ通過シタノデアル、又四ツノモノヲ十一ニシタト云フ例ガ、唯今申ス通アリマス、即チ此組合法ト雖モ、其性質カラ從ッテ及シテ殖エタ箇條デアレバ決シテ差支ナイ、若シアルトスレバ、前ニ二十五ニ衆議院ガ多數ヲ以テ不都合ナイト極メタコトヲ、今日惡ルイトシテ改メナケレバナラヌト云フ話ニナル、ソレガ不都合デアナイトスレバ、別ニ之ヲ更ヘル必要ハナイト考ヘルノデアル、ソレトモ委員長自ラ前ノ決議ハ面白クナイカラ更ヘルト云フナラバ、是ハ別段ナ話ダカ、此衆議院ニ於テ議スルコトハ私ガ道理カラ考ヘテモ不都合ナイトミナラズ、第四議會ニ於キマシテハ討論審議ノ後、隨分ヤカマシク討論審議ヲ致シタ後ニ、不都合ナイトコトヲ大多數ヲ以テ決定致シタ確タル例ガアリマス、別ニ差支ナイト考ヘマス

○議長(片岡健吉君) 橋元君……

○恆松隆慶君(百四十三番) 是ハ名稱ノミデナイ……

○議長(片岡健吉君) 靜ニナサイ——議長ガ宣告ヲスル間ハ靜ニナサイ、橋元君ニ尙ホ申シテ置キマスガ、先キノ報告書ハ委員長ヨリ配付ヲシタケレドモガ、委員長ハ議場ニマダ報告ハセズ、其儘ニ延期ニナッテ居ルコトデアリマス——是ハ委員ニ付託スルコトニ附イテハ、御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ委員ニ付託スルコトニ致シマス——此前ノ重要輸出品同業組合中改正法律案ノ委員ニ付託スルト云フ恆松隆慶君カラ動議ガ出マシタガ、是ニ御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ前ノ委員ニ付託スルコトニ決シマス、議事日程ノ第十一舊斗南藩士家祿處分法案、第一讀會、議案ノ朗讀ヲ省略致シマス、關信之介君

第十一 舊斗南藩士家祿處分法案(關信之介君 第一讀會 外六名提出)

舊斗南藩士家祿處分法案

第一條 明治二年己巳十一月斗南藩士ニ列シタル者ノ永世祿現米七石二斗ヲ本人又ハ其ノ家名承繼人ニ限リ明治九年太政官第百八號布告第一條永世祿ノ率ニ據リ祿高整理ノ爲發行スル公債證書ヲ以テ之ヲ給與ス

第二條 第一條ノ給與ヲ受ケムト欲スル者ハ藩籍及戶籍ノ證明ヲ得テ本法施行ノ日ヨリ一箇年以内ニ大藏大臣ニ出願スヘシ

(關信之介君演壇ニ登ル)

○關信之介君(二百二十四番) 私ハ本案提出者ノ一人ト致シマシテ提出ノ理由ヲ短簡ニ述ベマス、本案ハ第十三議會ニ於キマシテモ、本院ハ大多數ノ贊成ヲ得マンデ可決ニナリマシタ、而シテ貴族院ニ參リマシテ、貴族院ニ於テ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程ノ十二外國商工業練習生視察ニ關スル建議案委員長報告——井上角五郎君

第十二 外國商工業練習生視察ニ關スル建議案

(委員長報告)

(井上角五郎君演壇ニ登ル)

○井上角五郎君(百八十四番) 外國商工業練習生視察ニ關スル建議案、此案ノ委員會ノ結果ヲ報告致シマス、此案ヲ提出致シマシタ當時ニ於キマシテ、丁度議會ハ時刻ガ遅クナツテ、是カラ末ノ幾ツノ案ハ一ト纏ニシテ、ドレモモツレ、委員會付託ニシヤウト云フコトノ發議ガゴザイマシテ、其様ニシテ出來マセメデシタ、要スルニ先年各地商業會議所カラ決議ヲシ、尙ホ進デ聯合會議所ガ聯合會ノ議決ヲ以テ此議會ニ度々請願シ、其請願ノ意味ヲ以テ昨年此議會ニ建議ヲ致シマシタ、即チ外國へ練習生ヲ派遣シテ海外ノ商工業ヲ習ハセタイ、サウシテ習フテ歸ツタ者ヲシテ此地ノ商工業ヲ進メサセタイ、留學生ヲ招ヘタイト云フ建議ヲ致シマシタ、其時此院ノ委員會デハ練習生即チ生徒ノ派遣ヲ指ヘルノハ宜シイガ、併テ海外ノ視察ヲサセテラ宜カラウト云フコトカラ、視察ヲサセルト云フ意味ヲ附加ヘテ、本案ヲ議決ニナリマシタ、然ルニ其後農商務省ハ即チ本豫算ヲ以テ此議會ニ要求スルニハ、如何ナルコトヲシタカト云フト、之ヲ詳シク申シマスハ申シマスガ、委員會モ滿場一致ニシタコトデゴザイマスカラ、詳クハ申シマス、即チ吾々ハ昨年建議シテ云フニハ、本年ノ派遣ノ生徒ハ合計シテ三十幾人デアル、願ハクハ之ヲ一年五十人位宛派遣スルヤウニシテ貰ヒタイ、ツレハ昨年ノ練習生ニ對スル建議デアッタノガ、昨年三十一人派遣シタ、今年出シタハ豫算デハ二十人派遣スル積ト云フ位ナ説明ガ出テ居リマスカ、實際ハ十二三人外派遣ハ出來ナイ、吾々ハドウカ人選ヲ宜クシテ貰ヒタイ、其イ人ヲヤツテ貰ヒタイ、又ヤル時分ニハツレ、一人前ノ入費ヲ多クヤツテ貰ヒタイト云ツタ所ガ、幾ラカ入費ヲ増シテ呉レルト云フケレドモ、唯人數ニ於テ其派遣スル地方ニ於テ、トント前年通ニモ行カズシテ、吾々ノ建議ガアルニモ拘ラス、却テ其數ガ減シタト云フノハ意外千萬デアル、斯様ナコトヲセラレテハ困ル、一方ノ海外視察ノ方ハ視察費トシテ三萬九千圓、今年ハ三萬四千圓ヲ出シテ居ル、此視察費ノ方モ五千圓餘リ減シテ居ル、是ハ佛蘭西ニ博覽會ガアツテ、其博覽會ニ行ク人ガ多イカラ、外ニ入費ガ多イカラ、此視察員ノ方ハ少クモ減ラシテモ宜カラウト云フ意味デ、昨年ヨリ本年ハ五千圓減ツテ居ルト云フコトデアル、是ハ想スベキモ、派遣スベキ生徒ノ方ノ數ガ、昨年政府ガ任意ニ出シタ數ヨリ今年減ツテ居ルト云フニ至ツテハ、吾々ノ建議ノ趣意且ツ全國各地ノ此商工業ノ發達ヲ企圖スルト云フ點カラ云ヘバ、一方ノ國家ノ經濟カラ論シテ見テモ、輸出ノ不平均ハ甚シイ、輸出ヲ云ヘバ、增加セシムルニハ、何ヲ以テ其基礎トスベキカ、要スルニ商業ニ慣レタ者、工業ニ慣レタ者ガナケレバ、其基礎トスベキガタメニ商業ニ慣レタ者、工業ニ慣レタ者ガナケレバ、經濟カラ言ヘバ、些細ナモノデアツタ、其些細ナモノヲ以テ容易ニ大ナル利益ガ得ラレル、得ラレルト云フコトヲ農商務大臣ハ唯此國家ノ此經濟ト云フコトニ附本職面目何處ニ在ルカ、殆ド農商務大臣ハ唯此國家ノ此經濟ト云フコトニ附イテハ、考ヲ有ツテ居ラナイカト思フヤウナコトデアルカラ、提出者ガ即チ此催促ヲシタ所ノ建議案ヲ出シテ、更ニ委員會ヲ開キマシテ、政府ノ大臣又ハ

ハ會期切迫ノタメ、遂ニ本議ニ掛ルノ場合ニ至ラズシテ終ツタ次第デゴザイマス、而シテ本案ハ誠ニ單純ナルモノデアリマシテ、諸君モ御承知ノ如ク、舊會津藩ト申シマスルモノハ、明治元年九月ニ一度斷絶致シマシテ、而シテ同シク二年ノ十一月ヲ以テ、其藩主松平慶三郎ニ向ツテ祿高三萬石ヲ與ヘラレ、同シク三年ノ正月ニ更ニ北海道後志國太櫛瀨郡ノ二郡及膽振國歌山越ノ二郡ヲ與ヘラレタ次第デゴザイマス、是ト同時ニ同藩士ト云フモノハ各藩ニ御預ケニナリマシテ、謹慎ヲ命ゼラレテ居リマシタノモ同時ニ解ケマシテ、而シテ其藩士四千九百名ト云フモノハ、知藩事ニ引渡シマシタノデゴザイマス、而シテツレト同時ニ此舊斗南藩ノ士族ノ階級ト云フモノヲ定ムベキデゴザイマス、其階級ノ定ムルコトハ他日ニ譲リマシテ、此士族一名ニ對シマシテハ、扶持米四人口、此現米七石二斗ト云フモノヲ家祿トシテ與ヘ、又其他ニ開墾地ヲ三十石若クハ五十石ヲ與フルコトニ致サレマシタノデゴザイマス、而シテ明治三年ノ九月ニ藩制施行後、即チ明治六年ノ三月二十五日マデハ、此四人口即チ四人扶持ノ家祿ヲ會津藩即チ改メ斗南藩士ニ下サツタコトニナツテ居ルノデゴザイマス、然ルニ青森縣ハ故ナク六年三月二十五日限リ廢シマシタノデゴザイマス、固ヨリ斗南藩ヲ設ケラレト同時ニ、斗南藩士ニ與ヘマシタ所ノ四人口ノ扶持米、即チ家祿ヲ終世今日ノ政府ニ於テ故ナク剝グト云フノハ甚ダ其當ヲ得ナイモノト認メマシタガ故ニ、此扶持米、案デゴザイマシテ、此コトハ少モ現政府ニ於テハ反對致スベキ理由ノナイコト、考ヘテ居リマシタ所ガ、昨年此案ヲ提出致シマシタ場合ニ、政府ノ反對致シマシタ所ヲ以テ見マスル、此案祿ニハ少シモ關係ヲ致シマセヌ所ノモノデ、即チ北海道ノ移住費及開拓費トシテ呉レタモノ、又斗南藩ハ一時移住費等トシテ呉レタモノ、ツレ等ヲ以テ此扶持米ハ既ニ打切りニナツタモノト云フコトデゴザイマスカレドモ、是ハ全ク政府ガ謂ハレナク口實ヲ設ケテ、本案ノ成立ヲ拒ムモノデゴザイマシテ、右等ハ少モ家祿ニ關係ノナイモノデゴザイマスカラ、尙ホ此事ニ附キマシテハ當時ノ藩廳及青森縣等ノ達ガアリマシテ、既ニ現政府ガ家祿ト認メ、而モ藩制施行後三箇年ノ間與ヘツ、アツタ證據モ歷然トシテアリマス、本案ハ財政ニモ關係致シマス問題デゴザイマスカラ、到底即決ヲ望ムコトハ出來ナイ、之ヲ委員會ニ付シタ場合ハ、委員會ニ向ツテ數多ノ證據ヲ舉ゲテ、而シテ政府ガ拒ム理由ガナイト云フコトヲ一々辯明致シマス積デゴザイマスカラ、滿場一致ヲ以テ委員會付託ノコトニ御贊成アラントヲ希望致シマス

(政府委員大藏省理財局長松尾臣善君演壇ニ登ル)

○政府委員(松尾臣善君) 唯今議題ニナリマシタ舊斗南藩士家祿處分法、此法案ニ依リマスル、斗南藩士ニ列シタル者ノ永世祿トゴザイマス、是ハ舊斗南藩ノ士族ハ祿ト云フモノハゴザイマセヌノデゴザイマス、故ニ祿ヲ固ヨリ持ツテ居ラヌ者ニ、祿處分ヲスルト云フコトハナシ能ハヌコトデゴザイマスカラ、政府ハ之ニハ同意ヲ致シ兼マス、故ニ一言反對ノ意味ヲ申上ゲテ置キマス

○議長(片岡健吉君) 本案ハ提出者カラ、委員ニ付シテ貰ヒタイト云フコトヲ言ハレタノデアリマスガ、是ハ九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名致シマシテ、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 採決致シマス、本案ニ附イテハ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ本案ハ可決シタモノト認メマス――
諸事日程ノ第十三巴里萬國博覽會協贊費増加ノ建議案委員長報告、大塚常次郎君

〔大塚常次郎君演壇ニ登ル〕

委員報告

○大塚常次郎君(二百五十一番) 巴里萬國博覽會協贊費增加ノ建議案ノ特別委員會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、諸君ニチヨット御斷申シテ置キマスガ、全體私ハ氣管支ヲ煩ヒマシテ、斯ノ如キデゴザイマスカラ、今日ハ理事ニ此報道ヲ御頼申ス積デアリマシタガ、出席ガアリマセヌタメニ、私ガ申上ゲマスカラ、ドウゾ聲ノ立タナリモ何カハ、宜シク御諒察ヲ請ヒマス、此委員會ハ一月十八日ニ開會致シマシテ、委員長理事ノ選舉ヲ致シマシタノデゴザイマス、當リマシテ、農商務大臣及次官等モ出席セラレマシタ、委員諸君ヨリ縷々質問ガアリ、又大臣次官等ヨリモ懇切ナル説明カゴザイマシタ、而シテ委員會ノ修正シタノハ三點アリマス、第一ガ題名、第二ガ建議案ノ文章、第三ガ豫算金額デス、第一ガ「巴里萬國博覽會協贊費增加ノ建議案」トアリシヲ修正致シマシテ「巴里萬國博覽會觀覽者渡航費補助ニ關スル建議案」ト改メタリデコザイマス、是ハ報告書ヲ印刷ノ際ニ此改正シタ點ガ脫漏ニナツテ居リマシタカラシテ、宜シク御了承ヲ請ヒマス、第二建議案則チ最初ノ文章ハ是ハ諸君ノ御手許ヘ御回シ申シテ置キマシタカラシテ、此苦シイ聲デ申上ゲルモ甚ダ如何ハシイコトデゴザイマスカラ申上ゲマセヌ、ツレハ宜シク御了承ヲ願ヒマス、第三ニ此豫算金額ノ五萬圓ガ七萬圓ニナリマシタル理由ハ、全體此提出者ガ一番苦慮致シマシタハ、此金額デゴザイマス、而シテ此事業ニ最モ經驗ノアル且ツ運動爲シマス、アル所ノ渡航協會ナルモノガ、最初案ヲテタ、其渡航協會ノ人ニハ曰ク、ドウシテモ十萬圓ト金ガナケレバハ出來ナイト云フコトヲ主張シタノデゴザイマス、併ナガラ提出者同志ハ十萬圓ノ金額ヲ請求セントシタナラバ、政府ハ之ニ向ツテ不同意ヲ唱ヘルデハナイガ、又十萬圓ト云フ金額ヲ提出スルニ當リマシテハ、財政ノ如何モ顧ミナケレバナラヌ、先ヅ以テ如何ニ有用ナル事業デモ、多額ノ金ヲ望ムデ蛇蜂取ラズニナツテハ行カナイカラ、免ニ角是デ提出シテ見タラ宜カラウト云フコトデ、半減致シマシテ五萬圓内外ト云フ金ヲ掲ゲタノデゴザイマス、然ル

ニ委員會ニ於テ大臣等ノ説明モアリ、傍々委員會デ色々審議討論シマシタガ、ドウシテモ大臣等ノ意見ニ依リマシテモ、七萬圓ノ金額ハ少クトモナケレバ此設備ガ出來ヌト云フコトデアリマス、ソコデ委員諸君ハ前後比較致シマシタガ上ニ、ドウシテモハ五萬圓デハ足ラナイト云フ點カラ此七萬圓ト云フモノニ可決ヲシタノデゴザリマス、要スルニ此費用ハ商工者ガ最モ前途發達上ニ附イテ必要ナコトデゴザリマスカラシテ、委員會ハ全會一致ヲ以テ決議致シタノデゴザリマス、ドウカ諸君ニ於カレマシテモ委員會ノ決議通御贊成アラシコトヲ希望致シマス。

〔一贊成々々〕ト呼フ者アリ

○大塚常次郎君(二百五十一番) 農商務大臣ノ意見ハ假ニ七万圓ト云フ目安
ハ何處カラ起ツタカト云フト、假ニ五十人ヤルトスレバ、一人ニ千圓宛デ五
万圓ニナル、ツレカラ通辯ガドウシテモ五人附ク、之ニ對シテ一万五千圓ハ
要ル、其他是等ノ準備ヲスルニ四五千圓ハ掛ル、故ニ少クトモ是位ナ金ガナ
ケレバ設備ガ出來ヌト云フノガ、農商務大臣ノ考デゴザイマシタ、ツレカラ
ドウ云フ者ヲヤルト云フ御尋デシタガ、此ハ近日來新聞紙上ニ議員ガ皆行ク
ンダ、分捕ダト云フ噂ガアリマシタガ、決シテサウ云フ主義デハナイ、之ニ
對シテハ商工業者等ノ最モ相當ナル者ヲヤルト云フ考ヲ持ツテ居ルノデゴザ
リマス

○鯨島相政君(百六十一番)

長ノ御智察ヲ以テ去ル一月十五日日本會ニ於テ第一議會ノ際ニ提出者ノ一人早川龍介君ノ述ベラレマシタ趣意トハ、大變遷ツテ居リマスガ、サウ云フ風ニ委員會ニ於テ變更サレタノデアリマスカ、建議案ノ目的ニ大變變更ヲ來シテ居ルヤウデアリマス、尙ホ一例ヲ申シマスレバ、早川君ハ貴衆兩院ノ議員若クハ府縣會議員ノ中ヨリ年ヲ取ツタ者ヲ選ンデヤルト云フコトヲ明言サレテ居リマスガ、ツレハドウデス

○大塚常次郎君（二百五十一番）

都ニ相當ナ家屋ヲ借りテ俱樂部ヤウナモノニ拵ヘ、之ニ對シテ通辯ノ方ノ周
 旋モシ、兔ニ角日本人ガ海外ニ行クテマゴツカナイヤウニシヤウト云フ設計
 デアツタ、ソコデ農商務大臣ノ意見ハ、ツレハ宜シイガ、兔ニ角建議者ノ言
 フ通徹頭徹尾同意ガ出來ヌガ、併シ惡ルイコトデナイカラシテ大體ニ於テ贊
 成ヲスルト云フコトデアリマシタ、此設計ニ於テハ多少衝突ハアリマスケレ
 ドモ、兔ニ角此案ヲ委員會デ通過シ、本會デモ此通過シタナラバ、ツレノ
 豫算モ出ルデアリマセウカラ、其場合ニ於テ諸君ト共ニ鋭ク審議討論ヲシタ
 イ考デゴザリマス

○鯨島相政君(百
質問ノ結果寅壇ニ

ウテ置キマス、即チ委員會デ決議ニナリマシタ五十名トカ百名トカ云フ人ヲ

ヤリマスニ附イテハ、如何ナル條件ヲ其者ニ附シ、如何ナル責任ヲ負セテヤ
ルト云フコトニナラバ、如何ナル條件ヲ其者ニ附シ、如何ナル責任ヲ負セテヤ
英吉利語モ知ラズ、初テノ者ヲヤルト云フコトヲ提出者ノ一人ガ言レタコト
ガアリマスガ、此ニツラチヨット聞キタイノデス
○大塚常次郎君(二百五十一番) ツレハ先刻早川君ガ或ル縣會議員或ハ衆議
院議員ト云フコトヲ云フコトガアリマスガ、委員長ハ聞イタハ思ヒマセヌ
(笑聲起ル)ツコデ唯今ノ御説ノ如キハ此案ガ通過シマスレバ、相當ノ資格ア
ル者ヲ選擇シテ、例ヘバ渡航協會ト農商務省ガ交渉シマスレバ、兩方デ適當ト見
ル者ヲ選定シテ、成ルベク日本ノ將來ニ利益ヲ齎スダケル資格ヲ具備ヘタ者ヲ
ヤルト云フ趣意デ、決議致シマシタカラ、マダ是ノ條件ガ具備シタ者デナ
ケレバ、渡航セシメヌト云フコトヲ論及シナカッタノデス、其豫算ガ出マ
レタキニ御審議ニナランコトヲ望ミマス
○工藤行幹君(二百七十九番) 質問ガ濟ンダナラバ、私ハ反對ノ意見ヲ……
○議長(片岡健吉君) 通告ガアリマスカラ……

(鮫島相政君演壇ニ登ル)
○鮫島相政君(百六十一番) 本員ハ此建議案ニ附キマシテハ、絶對的ニ反對
ヲ致ス者デアリマシテ、色々反對ノ議論モ申述ベヤウト思フテ居リマスガ、始
末デアリマス、我國ハ今日財政ガ困難デアルカ、ドデアルカト云フコトヲ
考ヘテ見ダナラバ、八年計畫ハ愚カ、一年計畫デアラズ遂行スルコトガ出來ヌデヤ
ナイカ、ツレカラ又諸種ノ法律ノ結果カラシテ、我國ニ數多ノ區裁判所ヲ増設
シナケレバ、民事刑事ノ訴訟ニ極メテ一般人民ガ十五里モ二十里モアル所マ
デ出掛ケテ行カナケレバ用ガ足ラヌト云フコト、皆不便ヲ感ジツ、アルノデ
アル、若シ此七萬圓ノ金ガ農商務ニ於テ餘裕ガアルナラバ、此金ヲ文部省ノ方
ニヤツタナラバ、裕ニ一高等學校位ハ出來ルニ違ヒナイ、又ツレガイヤナラバ、
司法省ニヤツタナラバ、七萬圓モアレバ二三箇所ノ區裁判所ハ立派ニ出來ル
デアル、幾百名ノ生徒ノ不幸ヲ救ヒ幾千萬ノ人民ノ不便ヲ解クト云フコト、斯
ル滑稽染ミタ博覽會見物費マデ我四千萬人民ニ負擔セシメヤウト云フコト、ア
リ比較シタナラバ、其利害得失ハドウデゴザリマセウ、(ヒヤノ)ト呼フ者ア
リ)モウ言ハズシテ分リ切ツタコトデアアル、政費節減、民力休養ト云フ上カラ
云ヘバ、勿論積極主義積極主義ト言ツテモ、此ノ如キ積極主義ノ範圍ヲ脱シ、
區域ヲ脱シ、制限ヲ脱シ、主義以外ノコトニマデ積極主義ト云フコトハ、本員
ノ決シテ許ササル所デアリマス(同感々々)ト呼フ者アリ)モウ是ダケ言ツテ
置イタラ宜カラウト思フ

○議長(片岡健吉君) 早川龍介君
○早川龍介君(二百八十四番) 私ハ演壇マデ參リマセヌ、簡短ニチヨット申
シテ置キマスガ
(モウ止メタマヘ)ト呼ビ又「演壇々々」ト呼フ者アリ)

(早川龍介君演壇ニ登ル)
○早川龍介君(二百八十四番) チヨット申上ゲテ置カネバナラヌト思ヒマス
ガ、唯今速記録ノ中ニ寄リカ申スコトガ載ツテ居リマス、私ノ意思ト大キニ
マスガ、決シテツレハ其若シツレガ載ツテ居リマスレバ、私ノ意思ト大キニ
背キマス、御承知ノ通ニ是マデ多ク外國ヘ參リマスル人ガ、大抵ハ外
國ニ是マデ永ク遊ンデ居リマス人ガ詰リ往ツテ見ルヤウナコトニナツテ居
リマスルカラ、成ルベクハ實地ノ上ニ十分ナ力ノアリマスル、實地ノ仕事ノ
上ニ十分ナ力ノ意見ノ行レマスルヤウナ人ガ、參ツテ見タラ宜カラウト云

フコトヲ私ハ先達申上ゲタノデ、今ノ委員長ノ御説ハ詰リ二種ニ分レテ居ル
ノデゴザイマシテ、或ル一方カラハ相當ノ外國ニ旅費ヲ拂ツテ參リマスル者
便利ヲ與ヘヤウト云フコトガ、本案ノ成立チノ精神ニナツテ居ル、若シ例ヘ
バ十分ナ金ヲ持テ參リマシテモ、向フヘ參リマスレバ通關等ニ不便ガ起ツテ
參リマスルシ、或ハ旅館等ニ甚ダ困難ガ起リマスルカラ、之ヲ宜シク世話ヲ
致シタナラバ、大層利益ガ多カラウト云フコト、起ツテ居リマス、云フヤ
今委員長ガ申サレタマシタノハ、農商務省デハ金ヲ割ツテテ居リマス、免
ウナ説ガアリマシタマシタ、ツレハ私ハ甚ダ宜シクナカラウト存ジマス、免
角本案ヲ御質問下サレマシテ、農商務省ガ此議案ヲ提出シナリマシタ時分ニ、
其實際十分御調査下サレマシテ、若シツレガ惡ルウゴザイマシタレバ、無
論御否決下サルコトハ敢テ私共一向差支ゴザイマセヌ、故ニ本建議案ダケハ
ドウゾ御通過アラントコトヲ希望致シマス
○加藤政之助君(二百二十一番) 議長
○議長(片岡健吉君) 二百二十一番、質問デスカ
(討論終結)ノ聲起ル)

○議長(片岡健吉君) 贊成者ガアリマスカラ、討論終結ニ就イテ採決ヲ致シ
マス、討論終結ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 多數
○議長(片岡健吉君) 多數デアリマス、是ヨリ採決ヲ致シマス、初ニ此委員
會ノ修正說ニ附イテ贊否ヲ採決ヲ致シマス、委員會ノ修正說ニ同意ノ諸君ノ
起立ヲ請ヒマス
起立者 少數
○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス、次ニ原案ニ附イテ採決ヲ致シマス
原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
起立者 少數

○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス
○鮫島相政君(百六十一番) 高等學校復舊建議案ノ委員會ヲ開キタウゴザイ
マスカラ、御許ヲ願ヒマス
○議長(片岡健吉君) 鮫島相政君カラ高等學校復舊ノ建議案ノ委員會ヲ開キ
タイト云フコトデゴザイマスガ、許シテ御異議アリマセヌカ
(異議ナシ)ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス、議事日程ノ第
十四日本花庭業補助建議案

第十四 日本花庭業補助建議案(井上角五郎君外十三名提出)

日本花庭業補助建議案

花庭ハ明治十四年頃始メテ輸出ヲ試ミタル以來爾後數年間急速ノ進歩ヲ爲
シ明治二十七八年頃ハ其ノ產地廣島岡山兵庫福岡大分滋賀高知愛媛香川等
諸縣ニ於テ一箇年產額五十萬圓本四百六十餘萬圓ニ達シ我カ國輸出品中重
要部ヲ占メタリシモ其ノ後漸々衰微不振ノ域ニ陥リ組合聯合ノ如キモ現今
只一二其ノ形ヲ存スルノミニシテ尙其ノ自營ニ苦ミ居レリ故ニ今エシテ之
カ救済ノ法ヲ講スルニ非サレハ斯業ハ到底隆盛ノ境ニ進ムヲ得サルノミナ
ラス或ハ廢滅ニ歸スルノ不幸ナシトセサルナリ此ノ際當局者ハ花庭業組合
聯合會ニ向テ相當ノ保護ヲ與ヘ一方ニハ組合聯合會ノ維持ヲ助ケ他方ニハ
專門ノ士ヲ海外ニ派シテ充分ノ取調ヲナサシメ滋々販路ヲ擴張シ輸出ノ隆
盛ヲ計ラサルヘカラサルモノト認ム故ニ政府ハ花庭業組合聯合會ニ相當ノ
補助ヲ與ヘムコトヲ望ム

右建議ス

○井上角五郎君(百八十四番) 議長
○議長(片岡健吉君) 井上角五郎君
(井上角五郎君演壇ニ登ル)

(「簡短々々」ト呼フ者アリ)

○井上角五郎君(百八十四番) 諸君、日本花庭業組合ヲ補助致シマスことニ
附イテノ建議案ヲ提出致シタル理由ヲ述ベヤウト心得マス、最早時間モ
相當ニ經テ居リマスデ、極簡短ニ致シタル心得マス、併シ花庭業
ノ如キハ此日本ノ輸出、即チ海外ニ輸出スル所ノ品物トシテハ相當ニ重要
ナル品物デアリマス、其花庭業ナルモノ、性質ヲ御承知ナリ所ノ御方
ガ多イ事得マス、ドウカ十分間バカリハ時間ヲ拜借致シタイト心得
居リマス、此花庭業即チ花庭ヲ海外ニ輸出ヲ試ミタノハ、既二十年ノ前
デゴサリマス、丁度支那戰爭ノ當時頃ガ最盛ニ海外ニ輸出セラレ、其
後或ハ粗製ノモノガ出來、又色々ノ事情ニ依リマシテ、唯今ノ所デノ輸出高
ハ戰爭當時ニ較ベマスレバ、少シ減ツテ居リマス、併シツレデモ一年ノ代
價ガ四十万本カラ五十万本出テ居ル、一年ニ四十万本カラ五十万本出テ居
ル、其四十万本五十万本ト云フハ、一本ガ平均七圓位ノ神戸ノ賣直、神戸
デ西洋人ニ賣渡シマス直ガ一本七圓位、即チ四十万本トシテ二百八十萬圓、
五十万本トスレバ三百五十萬圓、大凡三百萬圓乃至四百萬圓足ズ位ノ輸出高
デアル、其輸出スル所ノ即チ花庭ナルモノヲ製造スル產地ハ何處デアルカ
ト云フト、廣島ガ最も多イ、岡山、又是ガ多イ、兵庫、ツレカラ近頃ニ於
マシテハ、殊ニ大分、福岡、香川、愛媛、徳島、石川、大變ニ此花庭業ガ
發達致シマシテ、就中此福岡縣ハト云フモノ、發達ノ度ハ非常ニ盛デア
詰リ大分、福岡、香川、愛媛、徳島、大阪、石川、高知、靜岡、大抵此處ニ
ハ一縣デ十萬圓以上ノモノヲ出シテ居リマス、其外各縣ニ漸次此花庭業ガ行
レテ來テ、就中青森縣ハ此項ハ既ニ出來出シタ、青森縣ハ此項ハ既ニ
スノハ氣候ノ點カラ申シマス、此花庭ノ原料即チ蘭草、ト申シマスモ
ハ元ト暑イ所デハ出來過ギケナイ、寒イ所デハドウシテモ出來ナイ、寒
イ所デハ成長シナイ、暑イ所デハ成長シ過ギケナイト云フコトデ、疊
ト言ヘバ備後ニ限ル、備後表ト云フハ能ク諸君ノ承知セラレテ居リマス、名
デゴザイマセウ、然ルニ今九州ニ於テ其原料ガ出來、又其他石川縣デモ
出來ル、靜岡縣遠州地方ノ如キハ就中盛ニ此蘭草ガ出來テ來テ、近頃北
海道岩見澤近邊デモ出來ル、青森縣デモ出來ル、現ニ近頃青森縣デ花庭
織ル所ノ機械ヲ製造シテ、特許ヲ願フト云フ今日ノ有様デゴザイマス、又此
蘭ト申シマス草ハ、ドンナモノカト云フト、田ノ米ヲ刈ッテ其空イテ居
所ニ植エテ置イテ、丁度稻ヲ植付ケル時分ニハ刈ッテ取ル草、ツレデア
ラ此田デ、水田デニツンナ馬鹿ナコトガアルモノカト呼フ者アリ、イヤ馬
鹿ナコトガアルノデス、其通ナデス、水田デ此麥作ノ出來ナイ所デ能ク
之ガ作レノデ、サウ云フヤウナモノデアツテ、又此產ヲ織ルト云フ業ハ、
或ハ拭リ、或ハ織リ、或ハ織リガ如ク、農家ガ極簡略ナル機械ヲ以テ、銘々其家デ
織ルコトガ出來ル、實ニ農家ノ暇仕事トシテ甚ダ都合ノ好イ仕事デアツテ、
サウシテ其蘭ト云フモノハ、今ノヤウナ風ニ出來ル、ツレガ又全國各地ニ能
ク適スルト云フコトガ今日デハ明ニナツテ來タ、其物ガ而モ一年三百萬乃至
四百萬近タマデ輸出ガ力ヲ用ヒズ、又各縣ツレノ組合ナルモノガゴザ
イマス、當局者ハ是マデ之ニ力ヲ用ヒズ、又各縣ツレノ組合ナルモノガゴザ
イマス、何分ニモ此組合ガ十分ノ整頓シナイモノダカラ、粗製品ト

云フモノガ甚ダ多クテ、詰リ戰爭當時ハ五百萬近ク輸出シタモノガ、今ハ百
萬乃至五百萬ノ其當時ヨリハ減ツテ居ルコト云フハ、粗製品ノタメニ左様
ニ減ツテ居ルコト云フコトバ、兵庫縣ニ於キマシテハ、即チ外國人ハ兵庫縣デ
検査シタモノデナク、兵庫縣ニ於キマシテハ、又兵庫縣デハ検査シタモノデナク
テハ賣ラセナイコト云フコトデ、總テ各地カラ神戸ヘ持ッテ來テ、之ヲ賣出ス
ノヲ皆神戸デ検査スルコトニ致シマシタ、ツレデ幾ラカ此聲價ヲ回復シタリ
ト云フコトキニ方ツテ、全國ノ花庭業組合ト云フモノガ奮發シテ、即チ聯
合シタル所ノ日本全國ノ花庭業者ガ、聯合シタル所ノ聯合會ト云フモノヲ組
織シタ、其組織シタル所ノモノハ、唯今ノ所デハ、組織シタル入費ハ廣島縣、
岡山縣、兵庫縣、此三縣ノミカラ入費ヲ出シテ居リマス、併シ花庭業者
ハ花庭ヲ拵ヘテ神戸ヘ持ッテ來ル、事務所費トカ或ハ、何ノ費用ト云フモノハ、
カヅ、検査料ヲ拂フテ居ルカラ、併シ大體ノ費用ト云フモノハ、前申ス所ノ十數縣カ
ラ各々出シテ居ル割合ニ成ツテ居ル、所ガ今ヤ私共ガ茲ニ建議致シマス、
フノハ、凡ソ今後五箇年即チ今年ヲ初メテ五箇年、一年ニ五萬圓宛ノ入費ガ
得タイ、一年五萬圓ノ入費ヲ得テ如何ナルコトカト云ヘバ、検査ヲ十分
ニシタイ、又事務所モ設ケタイ、海外ニ向ッテ廣告モシテ見タイ、ツレカラ
販路擴張ノタメニハ其他色々ノコトヲメニハ、海外ヘ人モ出シテ見タイ、
色々ニ是等ノ取調ヲシテカラニ、是程ノ仕事ヲ農家ガ容易ニ暇ヲ以テヤリ得
仕事ト云フモノヲ、大ニ發達シテ見タイ、即チ一箇年五萬圓ノ入費ヲ以テ、
五箇年ノ目的デヤツテ見タイ、所デ各縣ノ即チ同業者ノ出スル所ノ諸入費、出
五萬圓ト云フモノ、内唯今ノ所デ各縣ノ即チ同業者ノ出スル所ノ諸入費、出
ス諸入費デナイ、即チ出ス所ノ割合、ツレカラ検査スレバ一本ニ附イテ幾
ラト云フ検査費用ヲ取テテ、二萬圓位ハ這入ツテ來ル金ガ入ッテ來ル、五萬圓
ノ支出豫算ト致シテ、五箇年間三萬圓宛ノ補助ヲシテ貰ヒタイト云フノガ、
カ今年ヲ初メテ、五箇年間三萬圓宛ノ補助ヲシテ貰ヒタイト云フノガ、
ガ即チ本案ヲ提出シタル所ノ大體ノ趣意デゴザイマス、先刻モ丁度是ニ類
タル所ノ案ノ委員會ノ結果ヲ報告シテ諸君ニ申上ゲマシタ如ク、今我邦ニ
於テ何ガ大切ナリ、何ガ必要ナリヤト云ヒマシタ、必ズ諸君ハ色々様々
ニ考ヘテ見タイ、最終ノ結果トシテハ、此輸出ノ不平均ヲ如何ニシ
テ平均ナラシメ、輸入ハ如何ニシテ之ヲ防グベキ、輸出ハ如何ニシテ増スベキ
ヤ、平時ニ海外各國ト利益ノ競争ニ於テハ、ドノヤウナ手段ヲ採ルベキデ
ラウカト云フコトニ必ズ思ヒ到ラレルニ相違ナイ、即チ思ヒ到ッテ居ル、居
ルナラバ是ダケノ金ヲ以テ、是ダケ輸出ノアル、此年ニ五百萬圓ノ輸出アル
モノニ國庫ガ三萬ノ補助ヲスル位ナコトハ、之ヲ唱ヘルニ於テ實ニ當然ナル
要求ヲ爲シテ居ルモノト思ヒマス、又諸君御覽成下サルコトニ決シテ御
覽成下サルベキデハナカラウト思フ、併テ吾々ハ即チ當局者政府ノ人ニ望
ム動、モスレバ當局者曰ク、ドウモ財政ノ都合ガ成ラヌ、何ダ財政ノ都合、
何千萬何百萬ト云フ此金高ニ於テ、又何萬人何千人ト云フ人ノ使ヒ方ニ於テ、
頓ト平氣ナ人ガ三萬圓トカ或ハ二萬圓トカ云フ、是等而モ其依ツテ起ル所
ノ結果ヲ考ヘレバ、相當ニ莫大ナルモノヲバ、財政ノ都合ガト云フ一點張
以テ拒絕セラレバ、相當ニ莫大ナルモノヲバ、財政ノ都合ガト云フ一點張
日以後此案ヲ初メテ御親切ニナリタイ思ヒマス、ドウカ私ニ希望致シタイ思
ヒマス、ドウカ諸君モ御覽成下サツテ、早ヤ議會モ日モ短イコトデゴザイ
ヤウ御運ビアルコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 賛否ノ採決ヲ致シマス
○工藤行幹君(二百七十九番) 私ハ反對ノ演説ヲ致シマス
○恆松隆慶君(百四十三番) 委員付託ガ宜シウゴザイマス、委員付託ノ先決問題ヲ出シマス

(賛成ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) ヲレデハ委員付託ニ賛成ガアリマス、是ハ先決問題ニナリマスカラ、是ヨリ採決致シマス、委員付託ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、此委員ハ九名ヲ議長ガ指名致シマシテ、御異議アリマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、是ヨリ報告ヲ致シマス

(書記朗讀)

政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

私設鐵道法案

鐵道營業法案

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

從軍新聞記者ニ關スル建議案

提出者

西原 清東君

小栗 貞雄君

田口 卯吉君

望月長夫君

山田武君

關信之介君

西原清東君

東長三郎君

ヨリ民事訴訟法施行

條例中改正法律案ヲ撤回スル旨申出ラレタリ

特別委員長及理事左ノ通過選セラレタリ

重罪控訴豫納金規則廢止法律案外二件

委員長

山内吉郎兵衛君

特別委員左ノ通り指定セリ

關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案

佐藤 宗彌君

三輪 傳七君

野間 豐五郎君

蟲害地租特別處分法案

木村 誓太郎君

星野甚右衛門君

串本 康三君

北海道水產稅則廢止法律案

大津 淳一郎君

國重 政亮君

長坂 重孝君

殖林ノ爲設定シタル地上權登記ニ關スル法律案

本間 直君

武石 敬治君 古谷 新作君
西谷 金藏君 西原 清東君
舊斗南藩士家祿處分法案 磯田 和藏君
熊代 懷三郎君 村野常右衛門君
橋元 易君 佐治 幸平君
布施 甚七君 菅野善右衛門君
日本花蒔業補助建議案 赤土 亮君
犬飼 眞平君 野間 五造君
秋保 親兼君 麻生 太吉君
井手 毛三君 鈴木 忠兵衛君
井上 源衛君
井上角五郎君
鹽田忠左衛門君

○議長(片岡健吉君) 明日ノ議事日程ヲ御報告致シマス

(書記朗讀)

衆議院議事日程 第十七號 明治三十三年二月一日(金曜日)

午後一時開議

第一 鑛業條例中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長報告)

第二 沖繩縣土地整理法中改正法律案(永田佐次郎提出) 第一讀會

第三 高等學校設置ニ關スル建議案(鈴木總兵衛外) (委員長報告)

第四 高等學校設置ニ關スル建議案(松島廉作外) (委員長報告)

第五 九州、東北帝國大學設置建議案(星亨外三十) (委員長報告)

第六 九州高等農林學校設置建議案(松田正久外) (委員長報告)

第七 官幣大社氷川神社ニ對スル國庫支出建議案(加藤政之助外七名提出) (委員長報告)

第八 水產銀行設置並漁業避難港築港國庫補助ニ關スル建議案(恆松提出) (委員長報告)

第九 伊豆國神津島漁港修築費ノ國庫補助ニ關スル建議案(高木正年提出) (委員長報告)

第十 名和昆蟲研究所國庫補助ニ關スル建議案(稻垣示提出) (委員長報告)

第十一 太平洋海底電信敷設ニ關スル建議案(根本正外七名提出) (委員長報告)

第十二 鐵道ノ危害防止ニ關スル建議案(菅野善右衛門提出) (委員長報告)

第十三 離島航海補助ニ關スル建議案(藤金作外七名提出) (委員長報告)

第十四 (特別報告第四號)民法第二百七十八條修正ノ請願 (委員長報告)

第十五 (特別報告第五號)在外賣淫婦取締法制定ノ請願 (委員長報告)

○議長(片岡健吉君) 今日ハ是ニテ散會致シマス

午後三時二十九分散會